

2020 年度 学校評価

目 次	
	評価項目
(1)	教育理念・目標
(2)	学校運営
(3)	教育活動
(4)	学修成果
(5)	学生支援
(6)	教育環境
(7)	学生の受け入れ募集
(8)	財務
(9)	法令等の遵守
(10)	社会貢献・地域貢献

2021 年 3 月 26 日

厚生労働大臣指定

山梨県知事認可

山梨県美容専門学校 学校評価委員会

(2019 年度後期～2020 年度前期における学校の教育活動について、2020 年 12 月に学校評価学校委員会が自己評価を行った。2021 年 3 月に学校関係者評価委員から学校関係者評価を頂き、「学校評価」として学校ホームページに掲載)

(1). 教育理念・目標

評価項目		
適切… 4 ほぼ適切… 3 やや不適切… 2 不適切… 1		
1	理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
2	学校における職業教育の特色は何か	4
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
4	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4
5	各学科の教育目標、育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

1 理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）… 4

「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ」と、教育理念、目標は校訓としてもはっきりと定められている。さらにこの教育理念、目標を具体的に実現できるように「全員卒業、全員国家試験合格、全員就職」「笑顔と挨拶と清掃の徹底」という努力目標を定めている。

この「全員卒業、全員国家試験合格、全員就職」という努力目標を実現する具体的な方策として、本校では長らく遅刻・欠席の少ない学生の育成に勤めている。①本校の進級・卒業認定基準と②国家試験受験資格の要件の一つに、出席時間数に関する厳格な基準があること、③就職に際して企業側が求める人材が、第一に出席率の良い学生、ひいては欠勤のない社会人であることを踏まえた具体的取り組みである。該当年次、また2ヶ年の皆勤者、精勤者を少しでも多く育てることを核として、日々教育活動に取り組んでいる

次に示したのは、2019年度の皆勤者・精勤者の数である。遅刻・欠席の少ない生徒の育成に取り組み始めた平成25年3月卒業の専門課程第55期生以降から平成30年（2018年）の卒業生までは、卒業生の半数以上が皆勤者・精勤者であったが、2020年3月卒業生の本校の皆勤者・精勤者の割合は49.3%と、前年の2019年に引き続き、卒業生の半数を下回ってきた。

2019年度の皆勤者・精勤者の数

2018年度入学 第62期生 2020年3月卒業	1学年終了時学生数	68	卒業時学生数	67
	1年次皆勤	17	2ヶ年皆勤	7
	1年次精勤	35	2ヶ年精勤	26
	合計	52	合計	33
	割合	76.5%	割合	49.3%

2019年度入学 第63期生 2021年3月卒業	1学年終了時学生数	68	卒業時学生数	
	1年次皆勤	8	2ヶ年皆勤	
	1年次精勤	36	2ヶ年精勤	
	合計	44	合計	
	割合	64.7%	割合	

過去7年間の皆勤者・精勤者数

	第63期 (2020年度2学年)	第62期 (2020年3月卒)	第61期 (2019年3月卒)	第60期 (2018年3月卒)	第59期 (2017年3月卒)	第58期 (2016年3月卒)	第57期 (2015年3月卒)
1学年終了時学生数	68	68	60	71	77	75	73
1年次皆勤	8	17	18	25	20	15	19
1年次精勤	36	35	28	33	41	33	25
合計	44	52	46	58	61	48	44
割合(70%以上を赤字で表示)	64.7%	76.5%	76.7%	81.7%	79.2%	64.0%	60.3%
卒業時学生数		67	58	70	75	73	70
2年次皆勤		8	15	19	9	22	18
2年次精勤		32	20	37	43	35	17
合計		40	35	56	52	57	35
割合(70%以上を赤字で表示)		59.7%	60.3%	80.0%	69.3%	78.1%	50.0%
2ヶ年皆勤		7	12	14	3	11	10
2ヶ年精勤		26	14	33	40	26	12
合計		33	26	47	43	37	22
割合(50%以上を赤字で表示)		49.3%	44.8%	67.1%	57.3%	50.7%	31.4%

上に掲げた表は、過去7年間の皆勤者・精勤者の数と割合であるが、1年次の皆勤者・精勤者の割合も、過去の水準を下回ってきているのがわかる。2020年3月卒業者に関していうと、2年次の出席状況が過去の卒業生と比べると特に良くないことが見て取れる。近年の学生の出席状況は、特定の学生が遅刻・欠席を繰り返すのではなく、たくさんの学生が小さな遅刻を繰り返すという傾向にある。一日の授業をすべて休んでしまう学生は多くないが、始業に数分だけ遅れてくる学生が増えている。また、全体的に時間管理に対する観念が希薄になっている。授業間休み明けに数分遅れて教室に入ってくる学生が増えているし、休み時間明けすぐにトイレに行きたがる学生が非常に増えている。

このような時間管理の希薄さが、実習科目において作業を仕上げる時間管理にも顕著に表れていて、数年前まで実習の試験で時間内に作品を仕上げられず未成品を作る学生はほとんどいなかったのに対して、ここ数年来、多い時は10名近い未成品が出る時がある。

出席管理・体調管理を習慣づけることが、時間管理、実技の練習計画、といった全ての自己管理につながっていくことを、現場で日々職員は見ている。皆勤者・精勤者の多い学年は学業の面でも成果を上げており、集団のまとまりもある。学園祭といった学校行事でも独創的な作品をチーム一丸となって作成することができるし、ひいては技術大会でも多くの入賞者が出るのである。数字としての成果を第一目的としているわけではない。卒業後も、自分自身をしっかり管理できるように、数字としてわかりやすい皆勤者・精勤者を一人でも多く育てたいわけである。地味な取り組みではあるが、職業教育を行う専門学校として、本校の教育姿勢が将来の立派な職業人を育成するものと期待する。

広義の職業訓練学校としての本校の努力は先にも述べたとおりであるが、本校の専門分野は「美容」である。美を求め、美を創造する心を常に持ち、接客業を志す生徒に不可欠な、礼節を重んじる心を身に付けさせることを教育理念としている。

また、美容師法の目的として定められた「公衆衛生の向上に資する」姿勢を育むため、清掃を徹底することを教育目標の一つとして掲げている。

2. 学校における職業教育の特色は何か・・・4

本校は、従来の美容技術（パーマネントウェーブ、結髪、化粧等）と新しい時代の美容技術（ネイルアート、まつげエクステーション等）を融合させ、新時代の美容師を養成する職業教育を実践する専門学校として特異な存在である。本校はカリキュラムの一部に、全国的に見ても稀な選択授業制を導入している。このシステムは学生自身に自分の個性と職業適性を見極めさせる機会を持たせていること、職業意識を育て、将来の可能性を拡げる点で大きく成果を上げている。

また、選択した科目においては、就職して即戦力となれるよう、80時間を2ヶ年、合計160時間をこの実技選択授業にあてている。また、その都度科目の入れ替え、変更を行って、授業内容が時流に即したものとなるよう見直しを行っている。

3.社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか・・・4

上記2で挙げた新しい美容技術をいち早く導入することに加えて、ますます高齢化が進むと思われる社会の動向をふまえ、福祉美容の分野も見据えて将来を構想している。かれこれ20年近く、近隣、県内の介護福祉施設への慰問（お年寄りへの美容技術サービス）を年間に数回行い、生徒の将来の選択肢、将来の可能性を拡げるとともに、社会経済のニーズを反映した学習活動を行っている。

また、2018年4月より専門課程の授業時間数が大幅に変更され、現在在学している学生に対しては、次ページに記載した時間数で授業が行われている。まず、理容・美容の修得者課程の制度新設に伴い、教科名の名称変更が行われた。理容科・美容科の専門課程履修後に、修得者課程に進んだ際、重複科目は履修する必要がないように、教科名から「美容」「理容」という限定が除かれた。時間数も従来の「美容保健」120時間が「保健」という科目名に変更されて90時間へ削減、「美容の物理・化学」は「化粧品化学」として90時間から60時間に削減、「美容文化論」の90時間が「文化論」として60時間に削減された。時間数が増えた科目もあり、「美容技術理論」は120時間から150時間へ、美容実習は810時間から900時間へとそれぞれ増えている。必修科目の総時間数は、1410時間と従来通りであるが、学科授業を縮小して、専門課目である美容技術理論・実習にウェイトをおいた教育課程の変更となっている。

専門課程・美容科 通常コース 教育課程及び授業時間数(2年間)			
課 目			授業時間数
		関係法規・制度	30時間以上
必		衛生管理	90時間以上
		保健	90時間以上
修		化粧品化学	60時間以上
		文化論	60時間以上
課		美容技術理論	150時間以上
		運営管理	30時間以上
目		美容実習	900時間以上
		計	1410時間以上
選 択 課 目	一 般 課 目	ビジネスコミュニケーション	100時間以上
		色彩学・環境科学	60時間以上
	専 門 課 目	美容福祉ヘルパー	80時間以上
		トータルビューティアー	160時間以上
		美容総合技術	200時間以上
		計	600時間以上
合 計			2010時間以上

4 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか・・・4

4月初旬に入学式が行われ、新入生を迎え入れるが、近年では入学前の事前登校として、入学生とご父兄を学校に招いて、ご父兄には入学前の事前説明会、入学生に対しては事前説明と簡単な事前学習を指導している。

毎年1～2名を除いて、ほとんどの父兄がこの事前登校に出席するが、この説明会において、本校の基本方針、教育理念、努力目標、本校の教育の特色をご父兄にお知らせしている。また、この会の席上で、例年7月上旬に行われる授業参観の日時を前もって知らせ、生徒の学習活動の成果、学習の経過を父兄に知らせる機会があることを伝えている。

また、「学校報告」と称した小冊子を配布し、本校の入退学者数、国家試験合格率、就職率と就職先の概要、技術大会出場結果、皆勤・精勤者の数等、数字としてデータ化されている学校の学習活動の実績をお伝えしている。

また、各学期に一回学校新聞を発刊し、学生の学習活動の経過と成果を、学期の成績表とともにご父兄に通知している。この学校新聞の冒頭ページには、毎号、本校の教育理念、目標を必ず掲載している。

5 各学科の教育目標、育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか・・・4

本校は、山梨県美容業生活衛生同業組合加盟の美容所開設者が、将来の後継者を育成するために設立した美容師養成施設である。そのため、美容所の開設者や現役美容所従業員と、さまざまな学校行事、組合行事等を通じて生徒共々職員も交流することが多い。

過去において行ったアンケートにも示された通り、現場の美容所開設者ならびに従業員が折に触れて職員に求めるのは、基本的な美容技術を習得した人材もさることながら、挨拶、返事、清掃、準備・片付け、最低限の一般常識をしっかりと身に付けた人材を育成してほしいという点である。挨拶・返事・準備・片付け・マナー、といった社会人としての最低ラインが、本校を取り巻く美容業界の第一のニーズである。本校ではその点を踏まえて、社会人としての礼儀や一般常識を備えた美容師を養成するために、「マナー」「作法」の授業を行っている。また、毎朝、生徒職員ともどもあいさつ運動を実施し、マナーや作法の授業が授業時間のみで終わることなく、日々の学校生活に反映されるよう努めている。成果を目で確認できる美容技術と異なり、成果のほどを実感できない事柄だけに、努力を継続することは難しいが、日々の積み上げは必ず形になるものと考えて、地道な活動を継続したい。

課題

前述したように「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ勤労を尊ぶ、笑顔とあいさつと清掃の徹底」という教育理念、「全員卒業、全員国家試験合格、全員就職」という努力目標を指針に、日々教育活動を行っている。しかし、本校及び本校の卒業生を受け入れる社会や業界はめまぐるしく変化している。その変化に対応していくには、本校の教育の内容を絶えず見直ししていく必要がある。

2020年も終盤に入っているが、今年人類史上未曾有の年、コロナに翻弄された一年だったといえる。今年度の入学生である64期生は、県からの50名以上のイベント、行事を自粛するよう要請を受けて、入学式を行うこともままならないまま、入学と同時に休校に入った。5月の1か月間の分散登校を経て、平常授業が始まったのは6月7日からである。

美容と言う職業は、サービス業の中でも衛生分野に分類される。お客様と至近距離で接しなければならず、しかも接客時間が他のサービス業と比べて長いという特徴があり、ひとたび感染者を出したなら、他の業態と比べて感染が大幅に拡大する可能性をはらんでいる。今後、感染拡大がひとたびの終息を見たとしても、コロナ前とまったく同じ生活に戻れるとは思えない。人に接触して技術を行うことが不可欠な美容の職業を目指す者を育成する立場として、美容学校でも、アフターコロナを見据えた接客技術、消毒・衛生管理技術を学生に徹底していかなければならないことを日々実感している。

[外部委員の評価]

七沢 久子委員

「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ」という明確な教育理念と目標を校訓としてもはっきりと定められています。「全員卒業・全員国家試験合格・全員就職」「笑顔と挨拶と清掃の徹底」という努力目標を実現する具体的な方策をされていると思います。

2020年度は皆勤者・精勤者数が過去の水準を下回ってきている状況が自己評価において指摘されています。皆勤者・精勤者の多い学年は学業でも成果を上げており、集団のまとまりもあるとのことですが、今後も出席管理・体調管理を続けるという教育姿勢が、将来の立派な職業人を育成するものであると期待しております。

なお、今年は、コロナ禍の状況で年間行事等の自粛も余儀なくされ、5月からの分散登校を経て、6月7日からの平常授業が行われたとのことですが、学校運営も大変ご苦労されたことと推察いたします。

美容業界も、衛生面に関しても安全・安心なサービスが必要とされてきています。美容学校でもアフターコロナを見据えた接客技術、消毒・衛生管理技術を学生に徹底して教育されていることは、大変評価できる点と思います。

(2). 学校運営

評価項目		
適切… 4 ほぼ適切… 3 やや不適切… 2 不適切… 1		
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
2	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4
3	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
4	人事、給与に関する制度は整備されているか	4
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
7	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

1 目的等に沿った運営方針が策定されているか… 4

毎年3月に来年度の事業計画を発表し、校外講師を含む全教職員が会して学校運営、授業等の計画に関する会議を行っている。この席上において「山梨県美容専門学校教育趣旨」と、「美容師養成施設教科課程の基準の運用について」の確認を毎年必ず行っている。「教育趣旨」は①本校の教育原点 ②学校運営の基本 ③本校の校訓 ④校長指針 ⑤学生募集 ⑥生徒の資質と状況 ⑦講師（教師）への要望 ⑧学校経営に関する事項 の8項目に分かれ、運営方針の徹底と、教職員が教育活動に対する自身の姿勢を再確認する良い機会となっている。

2 事業計画に沿った運営方針が策定されているか… 4

事業計画については、運営方針に基づき、毎年3月に行われる上述の会議において、校外講師を含む全教職員に来年度の授業計画、学校行事等事業計画の全容が発表される。

3 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか… 4

日常の学習活動等について、重要性がさほど高くなく、かつ早急に決定すべき事項は、学級・学年の担当又は管理職が決定している。全生徒に関わる活動については、学校長のもと、月一度の定例職員会議または臨時の職員会議で決定している。学校運営全体にかかわる事柄については、職員会議を経て学校運営理事会にはかり、承認を得ている。

4 人事、給与に関する制度は整備されているか… 4

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合により設立され、教職員は美容組合の職員ということになる。人事考課、給与規定等は、山梨県美容業生活衛生同業組合 職員就業規則に整備されている。なお、就業規則は2017年5月23日の組合理事会で改訂された。

5 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか… 4

教務担当、経理担当者を配置し、十分な協議のもと、意思決定を行っている。また、年度初めに際して、毎年校務分掌表を作成し組織整備を徹底していることが、業務の効率化につながっている。

6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか・・・3

法令の遵守という狭義のコンプライアンスのみならず、社会規範・道徳等についても、教職員に徹底を図っていると同時に、生徒にも同様の指導を行っている。

自家用車で通学する生徒が3/4を占める本校では、入学前の事前登校に際して、警察官OBの交通指導員をお招きして、道路交通法の遵守についての講習を行っている。また、講習の中で、初心運転者が起こしやすい交通事故について、学校付近の交通事故多発地点についても説明を行っている。

また、本校生徒の大多数が入学時は未成年者であることから、学校建物、学校敷地内は成年を迎えた生徒も含め全員が禁煙である。通学時においても、特に学校付近で歩きながら喫煙等行わないよう、朝の通学時間帯は職員が学校付近で毎日見まわりを行っている。

また、朝の登校時に、学校付近の通学路で尋常でない速度で走行して登校したり、信号のない交差点でも停止せず危険な運転をする学生が時折出ることがあり、近所からの通報を受けることが年に数回ある。遅刻をしたくないためにスピードを出してしまうのであろう。度々警察にパトロールをお願いしていたが、2018年4月から、電動自転車2台を購入して学校付近の見まわり範囲を拡大して、学校外にある3か所の駐車場の見まわりに加えて通学路の見まわりも職員が行うこととした。最近では、緑が丘公園内で学生が喫煙している姿をたびたび目撃しているという通報を受けた。

放課後においても、学校外駐車場3か所において、夜間に本校の学生と思しき学生が数人で談笑して、近隣の住民の安眠を妨げたような出来事が過去にあったため、学校外駐車場の放課後の使用時間を定めて、職員が指定の時間に駐車場を施錠することとしている。

本校は緑が丘北新自治区に属している。2か月に1回程度、「学校コミュニケーション」と称して、全学生が緑ヶ丘公園に集まって簡単な学生集会を行ってきた。2020年は学生一同が一箇所に集まって密な状態を作ることができる限り避けねばならなかったため、学生集会は行えなかったが、2021年度においては、学校が属する北新地区自治会より役員の方を再びお招きして、地域と共存して広く学習を積むことの大切さについて、お話を頂けることを願う。

7 教育活動に関する情報公開が適切になされているか・・・4

本校は美容業生活衛生同業組合が将来の後継者育成のため設立した美容師養成施設であるが、設置者である組合員（県内の美容組合加盟の美容所のオーナー）に対して、山美会報という月刊会報誌面上で、毎月学校の近況や学校行事等をお知らせしている。また、年3回刊行する学校新聞を山美会報に同封したり、本校入学希望者等に対しては、学校ホームページ上に学校の教育活動、学校行事、学校関係者評価等を随時公表している。

また、ホームページ上に学生ブログのページが開設されている。学生の目線で高校生を中心とした美容学校入学検討者に発信する学校紹介を目的としたブログである。更新頻度は目安として1か月に2回ほどで、ブログ担当月をクラスごとに決めて、2～3名のブログ委員が日々の授業の様子、イベントの紹介、告知、感想などを綴っていく。担当職員が内容のチェックを行ってからアップロードに踏み切る。現役の学生が発信する生き生きした学校の情報が発信されることに期待している。

2015年度より年度末に、保護者と学校運営理事に対して「学校報告」として、国家試験合格率や、入学者・退学者・退学率他の学修成果を報告することとした。

昨年度（2019年度）の学校報告に掲載した資料は、本報告書の随所に資料として添付してある。次ページに資料の添付箇所を示す。

2019年度 学校報告 記載事項		
記載資料	本評価報告書での添付箇所	
	大項目	小項目
過去7年間の皆勤者・精勤者数	(1)教育理念・目標	①理念・目標・人材像に関して
過去7年間の国家試験合格率 本校と全国の比較	(3)教育活動	⑩資格取得の指導体制
過去7年の就職状況	(4)学修成果	①就職率向上について
過去7年の入学者数・退学者数・卒業生数、ならびに全体に占める割合	(4)学修成果	③退学率低減について
第1回(2009年)からの理美容甲子園出場者数ならびに出場種目	(5)学生支援	⑤課外活動について
東京ビューティーフェスティバル(旧ライオン大会)の入賞者数	(5)学生支援	⑤課外活動について

8 情報システム化等による業務の効率化が図られているか・・・4

システム開発により、生徒の出席管理、成績管理の実施並びに経費精算等の業務の効率化を図っている。

課題

ここ数年来、「⑥業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか」の項目の評定が3である。年度において数回、地域住民から通学時の車の運転マナー(過度にスピードを出している等)や、駐車場での私語がうるさい、公共施設の駐車場(近隣の緑が丘公園、緑が丘体育館)に本校生徒が車を停めている、生徒の歩きタバコを見た、あまりにも車の運転が危険である、といった苦情の連絡がある。学校敷地内を離れた生徒の行動を監督するのは容易なことではないが、公共のルールに則って地域と共存していくためには、地域社会へのコンプライアンスは必須事項である。

こういった苦情を受けて、朝の登校時と放課後、職員が交替で生徒駐車場及び学校付近の通学路の見周りに出かけたり、学校外駐車場を職員が毎日施錠している。さすがに施錠を行うようになってから、深夜に学生が駐車場で談笑して近隣からクレームが来ることはなくなった。学生に対してマイナスのコントロールばかり行うのは腹立たしい気持ちにもなるが、やはり地域社会に対するコンプライアンスを優先して生徒指導を行っていかねばならない。

2020年以降は、コロナウィルス感染拡大防止に関する対策も、地域に対するコンプライアンス体制の整備に含まれて行くことと思われる。現在、学生の登校時には職員が毎朝検温し、検温結果を記入して記録に残し、手指消毒を行った上で校内に入らせることとしている。授業間休みには換気を行い、各教室にはシリコンバレー社製のエアドッグを配置した。学生には手洗いとマスク着用を徹底させ、マスクをしていない学生には授業を受けさせない体制としている。毎日、放課後には職員が教室の机や手すり、ドアノブなどの消毒作業を行っている。

無症状のまま感染を拡大させやすい若者が多人数、しかも教室という密になりがちな空間で長時間過ごす場としての学校は、現時点での染拡大防止の責務は法令の遵守と同等かそれ以上に重要な、地域に対するコンプライアンスであると思われる。

[外部委員の評価]

古屋 貞良委員

① 目的等に沿った運営方針が策定されているか

しっかりした運営方針が示されていると思います。年々減少している高校卒業生、現在 8000 寧前後と言われておりますが、5 年後には 1 割減、10 年後には 2 割減と言われます。今後は大学卒業生や、留学生、社会人からの入学生も視野に入れて運営方針を定めて行くことも大事だと思います。

⑧ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか

本県は車社会の為、車は生徒たちにとっては大事な通学手段です。バイク、自転車も含めて、本校（山梨秀峰調理師専門学校）では今までにも生徒による交通事故が数回ありましたが、幸い軽いけがで済んでおります。しかし、いつなんどき起きてしまうかもしれない大事故に巻き込まれないよう、日々道路交通法遵守についての意識づけは必要だと思えます。

未成年の喫煙について、専門学校は社会人もおりますので、秀峰調理師専門学校では以前には喫煙室を設置しておりました。しかし、未成年者が使用していたことがあり、現在は学校内外共に禁煙にしております。駐車場の近くの民家からたばこの吸い殻のポイ捨てを注意されましたので、今は職員が見回っている状態です。

手塚 勉委員

校外講師として学校に関わっているが、皆さんお忙しい中しっかり校務を行っていると感じている。年度末に行われる来年度の事業計画なども、毎年わかりやすく説明されていて、仕事がしやすいと感じている。コンプライアンスの問題は、今の時代細かいことをいう人はいると思うが、学校側からの対処は十分にされていると感じる。

廣瀬 富代委員

(7) 教育活動に関する情報公開が適切になされているか、の項目についてですが、私が経営する美容室も組合加入の美容室なので、毎月のように会報誌の「山美会報」は届いています。もう二十年来も変わらない誌面で、学校からの情報も毎月掲載されていますが、文字だけの情報で生き生きした情報とは言いがたいものがあります。それでも、孫娘 2 人が美容学校に通っていると、学校の情報は家族の会話として入ってきますから、学校の様子はよくわかりますが、一般の美容サロンの方には会報誌だけでは学校の活動はほとんどわからないと思います。

この 3 月まで美容学校に在籍していた孫の成績表に同封されてきた学校新聞は、学校だけの情報を載せる新聞だから当然ですが、学生の写真も載っており、山美会報よりは美容サロンや一般の方々に詳しい学校情報が伝わると思えます。毎回でなくても年に一度くらいは、学校の新聞を会報誌と合わせて美容サロンに配布するのも、教育活動に関する情報公開を適切に行う一つの方法ではないかと思えます。

(3). 教育活動		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか	4
5	関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか	4
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3
8	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
9	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
10	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
11	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教育を確保しているか	4
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・業務含め）の提供先を確保するマネジメントが行われているか	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など、資質向上のための取り組みが行われているか	2
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	2

1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか・・・4

本校は、校訓として「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ。笑顔と挨拶と清掃の徹底」を教育方針・校長指針に掲げ、「全員卒業、全員国家資格取得、全員就職」を努力目標としている。本校は生徒が職業的自立に向けて必要な知識・技能・一般常識を育む教育により、学校から社会・職業へとスムーズに移行できる能力を身に付けることを目標として、教育課程を編成、実施している。専門的知識・技術と同等またはそれ以上に、人間力の基本となるコミュニケーション能力、礼儀・マナー教育、接客業に不可欠である確かな状況判断に基づいた問題解決能力を伸ばすことに重きを置いて、必修選択科目の中にビジネス・コミュニケーションという科目項目を設定し、「マナー」「作法」等コミュニケーションと礼節を学ぶカリキュラム編成をしている。

2019年までは、年間5回ほど行われる「コミュニケーション」授業において、全校生徒が一堂に会し、各クラス代表が学習活動の近況を全生徒の前で発表したり、学校周辺の清掃を行って、清掃の大切さ、勤労の大切さを実感できるよう指導してきた。しかし、2020年のコロナ禍においては、全校生徒が一堂に会する機会を作ることは感染拡大防止の観点からかなわず、各クラスごとの授業となった。

また、数年来、毎朝職員と担当の生徒が朝のあいさつ運動を行ってきたが、登校時に検温や手指消毒を行ったりしなければならない上に、さらなる密な状況を作り出さないために、2019年2月末からあいさつ運動を行えない状況となっている。

2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか・・・3

業界のニーズを踏まえた人材を育成することをベースに、学習時間については、法令に従ったうえで規程の就業年限において一定の教育レベルに達することを目標として、カリキュラムを作成している。

修業年限における教育到達レベルについては、各科目において概略的に策定されているものの、明確に規定されてはいない。

3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか・・・4

本校の学科の授業科目は、全国的に統一された必修科目と本校が独自に策定し、本校生徒全員が受講する必修選択科目がある。本校独自に策定し、その中から生徒が独自に選択する自由選択科目としては、1年次実技選択科目は6科目から1科目を選択、2年次実技選択も6科目のうちから1科目選択）と、体系的に編成されている。実技選択科目については自由選択科目であるから、年度の学生数等や学生の希望、時代の動向を考慮に入れながら、随時科目数を増やしたり減らしたり、また科目変更を行ったりして常に見直しを行っている。

4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか・・・4

カリキュラムの一部に、選択授業制を導入していることは(1)教育理念・目標の項目で述べているが、この選択授業制は、学生自身に自分の個性と職業適性を見極めさせる機会を持たせ、自己の進路について熟考することによって職業意識を育て、将来の可能性を拓げる点で大きく効果を上げている。全国的に見ても稀であり、本校独自の教育方法であるといえる。

2018年度より、山梨県立就業支援センターが「急がば学べ」のフレーズを掲げて行う、ハロートレーニング（離転職者訓練）・美容師養成コースが本校で開催される運びとなり、2019年4月には3名の入学をみた。2020年の入学生はなかったが、2021年度はいまのところ入学者が3名出る予定である。一度社会経験のある「学びなおしの入学者」の職業訓練を、本校の学生として行うシステムであるが、入学金・授業料等は助成金を受けられ、テキスト代等は実費負担となる。社会人を一度経験してから入学してくる学生は今までも珍しくないが、年長者であること、社会経験を積んでいることから、学習に対する心構えにはめざましいものがあり、ほとんどの学生が年若い学生の模範となってくれている。本校の年度あたりの募集定員は3名であるが、今後とも大きな歓迎と共に学生として迎え入れたい。

5 関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか・・・4

過去には、教育課程編成委員会において、県内の調理師専門学校校長より、カリキュラム刷新の提案があり、それまで選択制が導入されていた学科選択授業（美容福祉ヘルパーとカラーコーディネーター）の選択制を外し、時間数も変更して両科目とも全員が受講する形となったので、現在では、全学生が美容技術実習サービスという形で老人福祉施設への慰問を行うようになった。福祉施設と企業連携して職業訓練の一つを学ぶ良い機会となり、地域貢献に資することもでき二重に喜ばしい機会であったが、残念ながら2020年になってからは、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、老人福祉施設への慰問は行うことができていない。

因みに教育課程編成委員からの提案もあり、2021年度からは「ブライダル」という選択科目を「トータル・ビューティー」という科目名に変更した。従来通りのブライダル技術も行いながら、ネイルやメイク、まつげエクステンションも取り入れてトータルに美容技術を学ぶコースに変更する予定である。また、2021年度からは、従来の「トータルヘア」という選択科目を、「国家試験対策コース」と変更し、とくに国家試験実技科目の教科に特記して、対策授業を行っていく予定である。問題点としては、男子学生が好んで選択できる科目が「ヘアデザイン」と「国家試験対策コース」の他にほとんどないことであるが、教育課程編成委員会からの御意見を拝借しても、適切な改善策をなかなかみつけることができない。

関係各方面の御意見を取り入れながら、今後、学生数が今後増加したり、学生からの要望が高まる科目があるようなら、臨機応変に実技選択科目として新科目を採用する可能性もある。常に柔軟な視野で選択科目を決定していく姿勢である。

6 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか・・・4

2019年度まで、本校生徒は、1年次の春期休業、2年次の夏期休業中に、美容組合加盟の美容サロンで5日間の実務を学ぶ実務実習を行ってきた。この実務実習は授業時間に含めていないが、授業と同等の扱いとして、受け入れ側の美容所には学生をよく指導して下さるようお願いしている。授業と同様1日約6時間、5日間に渡り合計30時間の実習を2回、2年間で総計60時間の実務経験である。しかし、2020年3月に行われる予定だった63期生1年次春期休業中の実務実習は中止、8月の63期生2年次の夏期休業中の実務実習も中止となった。2020年12月現在においては、2021年3月に予定している64期生1年次春季休業中の実務実習も見合わせる予定であるが、感染が終息するような状況が訪れるようであれば、是非にも行いたいと職員一同考えている。

7 授業評価の実施・評価体制はあるか・・・3

毎年7月に、山梨県美容技術選手権大会に集まった県内の美容所開設者、従業員等から、本校に対するご意見をアンケートの形で頂いていた。

また、同じく毎年7月に行われる1学期の授業参観に来校頂いたご父兄からも美容業関係者とまったく同じ内容のアンケートを行っていた。また、10月に行われる美容組合主催の美容祭りにおいては、ご来場いただいた一般のお客様から同様のアンケートを頂いていた。

コロナ禍に見舞われた2020年においては、上記3つの行事がことごとくすべて行われず、ご父兄はおろか関係各方面の多数の方々と接する機会がほぼ失われ、ゆえにアンケートを行う機会もないまま過ぎてしまった。2020年は多方面でイレギュラーな年だったので、この件でもまた残念な結果となったが、感染拡大防止の対処に追われることが多すぎたので、アンケートに関しては2021年に持ち越すこととした。

8 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか・・・3

小項目6にも書いたように、2019年度まで、本校生徒は、1年次の春期休業、2年次の夏期休業中に、美容組

合加盟の美容サロンで5日間の実務を学ぶ実務実習を行ってきた。この実務実習は5日間の実習終了時に、ご指導いただいたサロン様側から学生へのフィードバックとして、実務実習評価表という形で実習中の学生の評価、学校側の学生指導の評価を行って頂いていた。しかしながら、再度にわたって記しているように、コロナ禍に見舞われた2019年春期、2020年夏期の実務実習は中止となり、外部関係者であるサロン様側からの評価を頂くことはできなかった。

2020年12月現在においては、2021年3月に予定している64期生1年次春季休業中の実務実習も見合わせる予定であるが、感染が終息するような状況が訪れるようであれば、是非にも行って、外部関係者からの学生評価、ひいては学校の学生指導に関して評価を頂きたいと職員一同考えている。

9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか・・・4

本校の成績評価は学則及び成績査定内規に規程するとおりである。要約すると、出欠席については、学科授業は総授業時間数の2/3以上の出席があること、実習を伴う科目については総授業時間数の4/5以上の出席があることが進級・卒業の基準である。

成績に関しては、学科・実技とも各授業科目において行われる試験において60点を合格点とし、合格点に満たない場合は再試験を行う。再試験を経ても合格点に満たない場合は、再々試験又は補習等をもって合格認定を行うこととなっている。試験は筆記・実技・口頭試験によるが、科目の担当が授業の進度や科目の特性を鑑みて決定している。

10 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか・・・4

厚生労働省が半期ごとに発表している「美容師国家試験養成施設別合格率一覧」をもとに作成した下記資料によると、本校専門課程の合格率は、直近7年間は常に90%以上である。一方、全国の直近7年間においては、最も合格率が高い年でも平成28年春期の89.2%である。本校の教育方針のひとつである「全員国家試験合格」は、達成こそされていないものの、まずまず順当に教育成果をあげていることがわかる。

2021年からの予定であるが、実技選択授業のコースの「トータルヘア」を「国家試験対策コース」と改称して、年間を通じて国家試験課題に集中して取り組むコースとする予定である。25年春期より設立された従来の「トータルヘア」コースも国家試験課題に取り組むコースであったが、国家試験課題と並行してさまざまなヘアスタイルの基本を学ぶ科目であった。遡ると、コースが導入される一年前の平成24年春期の合格率が87.7%であったことを最後に、25年春期より常に本校の国家試験合格率が90%以上の合格率を記録していることを考えると、この集中コースが地道な成果を上げていると考えられる。2021年からはさらに国家試験課題と、国家試験の衛生面にも特化して取り組むコースとする予定である。

また、筆記試験直前の2月には、総合技術の科目を国家試験筆記対策授業としてカリキュラムに組み入れ、実技試験よりも合格率が低い筆記試験の対策を行っている。

さらに、実技試験対策においても、筆記試験対策においても、生徒を習熟度別に区分してクラス単位よりさらに少人数の指導体制を敷いている。以下に過去7年間の本校の国家試験合格率と、全国の国家試験合格室の比較を掲載する。

専門課程 美容師国家試験合格率及び全国との比較

山梨県美容 専門学校 専門課程 合格率	第41回	第39回	第37回	第35回	第33回	第31回	第29回
	(2020年春)	(2019年春)	(2018年春)	(2017年春)	(2016年春)	(2015年春)	(2014年春)
	屋間第62期	屋間第61期	屋間第60期	屋間第59期	屋間第58期	屋間第57期	屋間第56期
受験者数	65	58	70	75	73	68	62
合格者数	60	55	64	72	70	66	56
合格率	92.3%	94.8%	91.4%	96.0%	95.9%	97.1%	90.3%

全国の美容 専門学校 合格率	第41回	第39回	第37回	第35回	第33回	第31回	第29回
	(2020年春)	(2019年春)	(2018年春)	(2017年春)	(2016年春)	(2015年春)	(2014年春)
	屋間第62期	屋間第61期	屋間第60期	屋間第59期	屋間第58期	屋間第57期	屋間第56期
受験者数	17288	18521	18219	18526	18376	18584	19063
合格者数	14709	15956	15635	16498	16395	16516	15350
合格率	85.1%	86.2%	85.8%	89.1%	89.2%	88.9%	80.5%

11 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教育を確保しているか・・・4

本校では、美容師養成施設として主軸となる頭部技術実習を中心として、まつげエクステンション等新しい時代の美容技術と、着付け等伝統的な美容技術を融合して、生徒の職業選択の幅が広がるような授業を行っている。また、介護美容・福祉美容といった将来の新しい美容分野も視野に入れての人材育成を目標としている。地域、ひいては時代との共生も視野に入れてエコロジーライフを実践できる人材を育成するために、環境の科学といった授業科目も導入している。

また、講師の都合上打ち切られていた「英会話」の授業も再開された。残念ながら2020年の東京オリンピックは延期となってしまったが、急速な国際化と少子化に伴う外国からの労働者の大量流入が見込まれる今後、簡単な美容の英会話の取得は、次世代を担う若い学生にとって必須条件となると思われる。

12 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・業務含め）の提供先を確保するマネジメントが行われているか・・・4

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合が設立した美容師養成施設である。美容組合の行う事業はさまざまあるが、その一つに「組合員の技能の改善向上」があり、美容組合加盟の美容所店主、従業員には全日本美容講師会所属の美容師も多い。本校で行われている実技選択授業では、過去においても現在も、着付け、ヘアデザイン、アップヘア、ブライダル、ネイル等の選択授業科目で、全日本美容講師会所属の美容師を講師として招聘している。彼らは、日々美容界の最前線で活躍する現場の美容師でもある。

13 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など、資質向上のための取り組みが行われているか・・・2

本校では、他の専門学校に先駆けて3名の職員をまつげエクステンションの講習に出向かせ、資格を取得させた。翌年よりすみやかに授業に組み込んで、学生に技術を習得させるようカリキュラムを変更した。次々と生み出される美容の新しい技術をいち早く職員が学び、学生に還元できるよう努めていきたいところだが、2019年度末から2020年にかけては、教職員の学びの場や研修の場がコロナ禍においてことごとく閉ざされ、教職員の資質向上のための取り組みは足止めとなったままである。2021年度は感染拡大もある程度の越智竟を取り戻し、この状況が少しでも打開されることを望んでいる

14 職員の能力開発のための研修等が行われているか・・・2

本校は 関東地区理容師美容師養成施設研修協議会の加盟校である。本協議会は年に数回、加盟校の教職員に対する美容専門学校職員向けの研修を行っている。5月の総会時に行われる研修、秋期に行われる宿泊研修、2月に行われる研修が主たるものである。

研修内容は主として、教職員の美容技術向上を目指した専攻分野における実務に関する研修と、学級経営の方法や、集団心理、学生心理を学び、総合的な指導力を修得・向上を目指すための研修に大きく分かれ、職員はその都度参加し自己研鑽に努めているが、コロナ禍に見舞われた2020年においては職員向けの研修は行われず、参加も叶わなかった。

課題

首都圏を中心として慢性的な人手不足にあえぐ美容業界の就職状況が常に売り手市場なためか、本校の学生のキャリア形成の意欲は非常に希薄である。2020年においては、首都圏近郊から美容サロンに就職説明に来校して頂くことはかなわず、8月末にリモートで就職説明会を行った。生徒個々が各自スマートフォンを使用して、1社あたり10～15分の会社説明を12社聞くという形式であった。感染拡大防止を第一として、学校が苦心惨憺知恵を絞って開いた説明会であっても、説明会後に学生の就職に対する意気が高まるでもなく、面接に出かけよう、当たりを付けた会社に対して問い合わせの電話を試みようとする動き始める生徒が出るわけでもなかった。毎年のことながら、担任職員がさんざん発破をかけてようやく活動に動き出すのが、デフォルト化している。

今後の課題として、就職に対する明確な意思を在学中に持たせることと、生涯にわたるキャリア形成の仕組みを学内に構築し、卒業後もある程度の年数は一対一の関係を維持していくこと。授業内で履歴書の書き方を教え、実際に書かせ、模擬面接のロールプレイングを行う。以前、専門業者を招いて、就職面接のロールプレイングを行ったことがあるが、職員が同様の授業をしても差しさわりもないと思われる。加えて、生涯有効なジョブカードを作成させる取り組みを視野に入れている。ジョブカードに関しては、着手してしまえば困難な取り組みではないと思われる。

[外部委員の評価]

雨宮 正次委員

項目⑧について

月曜日以外の休日のサロン、第一火曜日や第三火曜日、または火曜日でも学校に来られる組合加盟のオーナーに、山美会報を通じて、ぜひ学校と生徒を良くするためにご協力頂けないかと案内を出して、授業参観を行って意見をお願いしてみたらどうかなと思う。誰も来ない可能性もあるが、学校もこのコロナ禍で頑張っていることを評価してくれるかもしれない。一人、二人はいるかもしれない。

項目⑭について

職員の研修がコロナ禍でできない場合、DVD等を使った研修とか、リモート研修などはないのだろうか？なければ加盟している関東地区理容師美容師養成施設研修協議会に、作ってもらえるようお願いしてはどうか

提案

美容学校生の中で、将来美容師になって自分の店を持ちたいと思っている生徒は何人いるだろうか？コロナ禍において、「手に職」をもった技術者や職人は世の中がどう変化したとしても安心、安全と思った人は多いと思う。大学を出ても会社倒産で失業、仕事がない、勤めるところもない人たちが増え、全国的に美容学校入学生が多くなったと考えられる。何になりたいかはわからないが、人間は誰も金持ちになりたいと思っているはず。そして、目標を持って努力して金持ちになれた美容師も多くいる。組合員の中でも大型店や中型店のオーナー、1人オーナーも多くいることだし、各オーナーの反省や苦労話も入れて成功した話などの講演を聞かせてはどうだろうか。なるべく最初は一代で成功したオーナーの話から、その後二代目、三代目と店を発展させたオーナ

一の話聞かせるのが良いと思う。

追記として、NHKの番組「プロフェッショナル～仕事の流儀～」で、お笑い芸人のサンドウィッチマンの番組を見ました。素晴らしいと感じました。生徒さんたちに見てもらったらどうかと思いました。

(4).学修成果		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の低減が図られているか	3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

1 就職率の向上が図られているか・・・4

例年、2学年進級時の4月に行われる美容業界就職フェアに希望者を参加させていた。首都圏を中心とした美容サロンの合同就職説明会であるが、コロナ禍に見舞われた2020年においては、4月初旬より全国的に緊急事態宣言が発令され、都道府県間の移動どころか不要不急の外出すらままならなかった。前年の2019年には、東京渋谷のベルサール渋谷に200店舗を超える美容サロンが集結し、本校からも42名の2学年生徒が参加し、他の美容専門学校生徒とコミュニケーションできる貴重な機会でもあり、学生の就職意識を大いに高める刺激剤となっていた。

しかし、コロナ禍であっても、学生に対して就職を考える機会を与えねばならない。そこで8月23日の第2学期始業式の午後、美容・歯科などの専門領域を中心にした求人・集客コンテンツの作成、ビジネスチャンス拡大するマーケティング、アウトソーシングサービスなどを提供する株式会社トーコンマーケティングに委託し、リモートによる就職説明会を校内で行った。学生個人が個々のスマートフォンを使用し、首都圏の美容サロンの説明をそれぞれ1社10分程度で10～12社聞く、と言う異例の説明会であった。

その他、感染が一時的な収まりを見せた10月には、例年9月に行っていた県内美容サロンの就職説明会を規模を縮小して行った。

また、12月初旬には、県内の大手美容サロンをバスで周遊見学してまわる「バスツアー」を行った。2018年よりサロン様側からの要望で始めた試みであるが、学生の希望者を募り、感染拡大防止のため、マイクロバスの台数を増やし、一日に4～5社のサロンを見学してまわった。

何を行うにも感染拡大防止がついてまわった2020年であるから、生徒のために就職活動の機会を増やすことこそできなかったが、例年に比べて格段に機会が減らさずに済んだことを良しとせねばならないと感じる。

また、卒業間際まで就職先を決めない生徒に対しては、美容師国家試験の実技試験が終了した卒業直前の2月に、校長と各クラスの担任が就職に絞った個人面談を行った。

過去7年間の就職率（下記参照）をみると、2014年3月以降は、最低でも91.4%の生徒が卒業時に就職を決めている。クラス担任が、卒業前の1か月に就職に焦点を当てた個人面談を行うようになってからの数字であることを考えると、やはり、本校の持ち味である少人数制できめ細かい指導を行うことが、職業意識が希薄で自己の確立が甘い現代の若者にとって非常に有効であることがわかる。

今後においては、就職に特化した個人面談をもっと早い時期から定期的に行っていくのも「全員就職」という努力目標を達成する手立ての一つと考える。個人を尊重されながら育てられた現代の若者には、全体に対する就職説明会も効果的だが、個人に対する時間をかけた指導が効果を上げることかと思う。

過去7年間の就職率(2020年 3月31日現在)

	昼間第62期	昼間第61期	昼間第60期	昼間第59期	昼間第58期	昼間第57期	昼間第56期
	2020年3月	2019年3月	2018年3月	2017年3月	2016年3月	2015年3月	2014年3月
卒業者数	67	58	70	75	73	70	62
就職者数	62	53	61	70	71	66	59
就職率	92.5%	91.4%	87.1%	93.3%	97.3%	94.3%	95.2%

2 資格取得率の向上が図られているか・・・4

美容師国家資格の取得率向上に対する取り組みは、3.教育活動の項目で述べた。その他の資格取得への取り組みとしては、選択授業科目メイクアップにおいて、メイクアップディレクター2級、3級、選択授業ネイルにおいて、ネイリスト検定2級、3級取得への取り組みが行われている。選択授業 まつげエクステンションにおいては、日本まつげエクステンション協会 ジュニア・アイデザイナーの資格取得に取り組んでいる。また、コロナ禍において実現が危ぶまれている救急救命法基礎講習は、現段階では2021年3月に例年お世話になっている赤十字ではなく消防署にお願いして、受講する予定となっている。

3 退学率の低減が図られているか・・・3

中途退学を防止するために、主として学級担任が非常にまめな生徒指導を行っている。小さな遅刻、欠席を見逃さず、無連絡の遅刻・欠席があった場合は、すみやかに本人と父兄に連絡をとっている。また、遅刻・欠席の多い生徒との個別面談もまめに行っている。

文部科学省の2020年8月発表の学校基本調査によると、2018年4月の全国専修学校 専門課程入学者は267,562人、2020年3月卒業者は231,536人である。この数字から算出すると、2020年3月における全国の専修学校専門課程の退学率は13.46%となる。因みに2018年4月入学、2020年3月卒業の本校専門課程第62期生の退学率は6.94%であった。

直近7年間の本校の退学率は、多い年でも12.5%（2015年3月卒業 第58期生 次頁資料参照）で、全国的に見れば低い方であるが、入学者全員を退学させることなく卒業させるという目標は未だ達成されたことはない。退学率を低減させるためには、入学試験を実施して合格者を決定する段階から、合格者一人一人にカウンセリングを行っていくような綿密で時間をかけた取り組みが必要かと思われる。

専門課程(理容科含む)	入学時学生数	2020年3月	卒業者数	退学者数	休学者数	通信転入者数	*退学・休学率
2018年度入学 2020年3月卒業 (2019年度2学年)第62期生	72	67	67	4	1		6.94%
2019年度入学 (2019年度1学年)第63期生	70	68	/	1		1	1.43%
通信課程	入学時学生数	2020年3月	卒業者数	退学者数	休学者数	在学中(卒業延期)	*退学・休学率
2017年度4月入学 (2020年3月卒業) 通信課程第61期春生	15	10	9	3	2	1	33.3%

*退学・休学率には、通信転入者数を含まない

過去7年間の専門課程(昼間)の退学者数(休学者・通信へ転入した学生含む)

	昼間第62期	昼間第61期	昼間第60期	昼間第59期	昼間第58期	昼間第57期	昼間第56期	直近7年計
入学者数	72	63	83	81	80	70	80	529
卒業者数	67	58	75	73	70	62	75	480
退学者数	5	5	8	8	10	8	5	49
退学率	6.94%	7.94%	9.64%	9.88%	12.50%	11.43%	6.25%	9.26%

※全国専修学校 専門課程 2018年4月入学者 267,562人 2020年3月 卒業者 現231,536人

全国の退学率 2020年3月時点 13.46% (文部科学省 2020年8月 学校基本調査による)

4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか・・・2

在校生の社会的活躍・評価については、組合行事協力、組合加盟サロンへの協力、美容技術大会出場等で把握できていると思うが、卒業生の社会的活躍・評価については、人伝えで情報を得ることはあっても、学校側が自発的に情報を収集しようと活動したことはない。今後、生徒が就職した美容サロンに対して、勤務状況など追跡調査を行うことも必要かと考える。

5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか・・・4

生涯を通じたキャリア・プランニングや職業能力証明に活用できるツールとして、学生自身にジョブ・カードを作成させることを考えている。専門学校生の中でも、本校生徒はジョブカードに蓄積できる情報が多いかと思う。

2年間で合計60時間行う実務実習や、美容技術サービスによる福祉施設への慰問、個人差はあるものの、美容師国家資格以外に取得する認定資格も多い。生徒にとっては、これまで取得した資格や学習経験を文書にまとめることによって、就職活動の際のアピールポイントが整理され、職業能力を視覚化することで将来のキャリア・プランに役立てることができる。

また、前述の実技選択授業や、マナーや作法の授業、国際化社会に向けた美容の英会話の授業、介護美容を視野に入れた美容福祉ヘルパーの授業他、卒業後により多くの選択肢を持ってキャリア形成プランを練られるようなカリキュラムを常に見直ししながら、今日に至っている。

課題

就職率に関してはまずまずの実績を上げられているが、離職率の低減は課題である。小項目4の「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか」の評定が2であるように、学生の卒業後の動向を追い切れていないのも課題の一つ絵あるが、おおよそ想像するに、現代の若者の特徴として、ひとたび職を離れてしまうと次になかなか仕事につかず、ニート化ひきこもり化する傾向があり、大きな社会問題となっているように、本校卒業生も例に漏れないであろう。また、アスペルガー障害に代表されるような心に障害を抱える若者も増えてきており、このような若者が職業人として社会生活を普通におくっていくことは言うまでもなく容易なことではない。

このことから、在学中にしっかりした職業意識を身に付けさせることや、就職してから社会人としての自分との向き合い方、気分的に調子を崩した時の対処方法をしっかり在学中に教えておく必要がある。

本校は関東地区理容師美容師養成施設教職員研修協議会の加盟校であるが、昨年までは定期的に学校職員の研修の場が開かれ、この関東地区の協議会において、心に障害を抱えた学生に対する接し方、指導の仕方は大きな課題として掲げており、年に一度はカウンセリングに関する研修が開かれていたが、残念ながら2020年はそういった機会を得ることはできなかった。予定ではあるが、2021年度には産業カウンセラーとしての資格も持つ

文化論の講師を招聘する予定である。病みやすい現代の若者の心と将来が少しでも明るく、楽な道になるための一つの手立てとなればと願っている。

[外部委員の評価]

七沢 久子委員

項目(1)の「就職率の向上は図られているか」に関しては、2020年度の就職率は92.5%で前年に比べて良くなっています。

「退学率の低減は図られているか」という評価項目に関しては、全国平均の退学率13.46%に対して、本校は直近の7年間の計で9.26%であり、62期生の来学率は6.94%であり、退学率は提言していると思われます。報告書にも記載されているように、退学率を低減させるには、入学者一人一人にカウンセリングを行っていくような綿密で時間をかけた取り組みが今後の課題であると言えます。

また、就職率の向上及び離職率の低減に関しましても、生涯を通じたキャリアプランニングも見据えて行くことが大切であり、これからも継続して考えていく大きな課題であると思います。

2021年度には産業カウンセラーとしての資格も持つ文化論の講師を招聘する予定とのことですが、素晴らしい取り組みだと思えます。

(5) 学生支援		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4
3	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
6	学生の生活環境への支援は行われているか	3
7	保護者と適切に連携しているか	4
8	卒業生への支援体制はあるか	2
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
10	高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか…4

第4項の「学修成果」で述べたように、例年は毎年6月上旬に、県内の大手美容サロン、県外の美容サロンを招いて、2学年生徒対象の就職説明会を行っていた。夏休み明けの9月上旬には、県内の個人経営の美容サロンを中心とした就職説明会を行い、さらに11月後半には、就職未決定者に対して、美容組合加入の美容所が1店舗ずつ放課後來校し、少人数対象の会社説明会を行ってきた。2020年12月時点での実績としては、「学修成果」の項目でも記載したように、8月23日の第二学期始業式終了後に首都圏の美容サロンのリモート就職説明会、10月に県内美容サロンを招いての例年より縮小した小規模な就職説明会、加えて12月に県内大手の美容サロンをマイクロバスで周遊して回るサロン見学バスツアーを行った。また、2021年2月の美容師国家試験実技試験の終了後には、就職先が決まらない生徒に対しては、各クラスの担任が就職に絞った個人面談を行う予定である。

2 学生相談に関する体制は整備されているか…4

ご承知おきの通り、緊急事態宣言下の2020年4月は、休校から始まった。5月の分散登校を経て、学校が平常授業となったのは6月7日からである。新入生の学校生活が軌道に乗り始めたのはようやく7月頃で、毎年の学級担任との二者面談も7月初旬まで持ち越された。1年の学校生活を経験している2年生の面談は6月末から行った。生徒に対しての質問事項は学年で統一し、1学年2学年ともクラス委員の選出等もこの面談での回答を基に、学級担任が選任を行った。以降、二者面談は1学年生徒の学校生活が中だるみを迎える10月の終わり、就職活動に関する面談を2学年の11月、加えて卒業直前にまだ就職の決まっていない生徒に対して2月に行われる予定としている。その他、適宜面談が必要な生徒には、学級担任が放課後、昼休み等の時間を利用して随時面談を行ってきた。

3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか…4

本校は文部科学省の高等教育の修学支援制度の機関要件の基準を満たし、2019年に6月に機関要件認定校として認定された。2020年よりいよいよ修学支援制度が実質的にスタートし、住民税非課税世帯、またはそれと

同等の世帯に属する学生たちの授業料の減免措置を行うことができるようになった。これは、住民善非課税世帯の若者は、国が基準を示す一定の要件を満たす大学、短大、専門学校等高等教育の場において、学生支援機構の給付奨学金を受給できると同時に、授業料の一部または全部を免除される制度である。住民善非課税世帯の学生に関しては、給付奨学金も授業料減免も満額、住民税非課税に準じる世帯の学生は、家計に応じて、満額の 2/3、1/3 の給付奨学金の支給、授業料の減免を受けられる。

この制度は、一定の要件を満たした大学、短大、専門学校でなければ適用されず、特に重要視されたのは、大学等で行っている授業科目のうち、実務経験のある職員が担当する科目がどの程度の割合を占めているか、という条件であった。本校においては、理容美容技術理論、理容美容の実習といった授業のメインを占める科目は当然、美容サロンで実務経験のある美容師免許の取得者であるので、要件を満たして修学支援制度が適用されることとなった。我が国の専門学校のうち、約 50%の専門学校しか要件を満たして修学支援制度の対象にならなかったことから、本校にとっては非常に喜ばしい限りであった。

2020 年 4 月の第 64 期入学生においては 4 月の時点で授業料減免満額が 6 名、2/3 減免が 1 名、63 期 2 年生では減免満額が 2 名、1/3 減免が 1 名、合計 10 名が支援制度を受けることができた。10 月の時点では退学者が 1 名、また家計基準を満たさなくなった学生が 1 名出たこともあり、第 64 期入学生においては授業料減免満額が 5 名、63 期 2 年生は 4 月時点と変わらず減免満額が 2 名、1/3 減免が 1 名、合計 8 名が支援制度を受けることとなった。いずれにしても、給付奨学金と合わせての授業料減免なので、学生とその家庭の経済的負担は大きく軽減されたことと思う。

また、2020 年 7 月より複数回受給のあった、日本学生支援機構の学生支援緊急給付金には、第 1 回目には 1 年生 6 名、2 年生が 1 名、第 2 回目には 1 年生 3 名、2 年生 2 名が申請して受給を受けている。この給付金は、やはり家計に合わせて住民善非課税世帯の学生には 20 万円、住民税非課税に準じる世帯の学生には 10 万円を給付するものであるが、本校が学生支援機構の貸与対象学科と認定されていたからこそその受給可能であった給付金であり、コロナ禍において家計が急変する世帯も多かった 2020 年において、少しでも学生とその家庭の不安を減らせたのであれば幸いである。

また、保護者に対する支援としては、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」オリコの「学費サポートプラン」を導入している。オリコの学費サポートプランは、学納金をオリコが立て替えて直接学校に振り込むシステムとなっていて、保護者に手間を取らせず、安全な運用が保障されるため、保護者からご好評を頂いている。

4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか・・・4

本校では、入学に際して受験者に医師の健康診断書を提出させている。例年では入学後の 4 月末に、山梨県健康管理事業団による健康診断をおこなっているが、2020 年には 10 月に胸部レントゲン、血液検査、尿検査、身体計測、視力・聴力等の検査を行い、検査結果に問題があった学生には、再検査等を受けさせている。

5 課外活動に対する支援体制は整備されているか・・・3

2016 年より、学校新校舎において「美創祭」と題した学園祭を行ってきた。ヘアショーの他、コンクール競技の披露、着付け、ネイル、まつげエクステンション、マッサージ、ブライダル技術他、美容学校ならではの授業内容を外部に対して紹介する。学園祭準備は授業時間を使わず、2 年生が実行委員となり、生徒自ら運営する課外活動である。生徒の自主性に任せた課外活動であるが、学校としては経費の面、放課後、休日における学校施設の解放等、できる限りの支援を行ってきた。

2020 年においては、飲食物の模擬店を出すことはもちろん叶わず、加えて見学者が長時間滞在することも許されないことから、学校校舎からセレスアピオ甲府に会場を移して、学園祭の中のヘアショーの部分のみを課外活動として行った。

また、課外活動にもさまざまな形があるが、2020 年 10 月には、山梨県議会議員、向山憲稔様より、選挙権を持つことの意義、国政に参加する意味合い等を生徒に説明して頂いた。特に若者の投票率の低さが問題とされて

久しいが、現在選挙に参加する主たる年代は高齢者層であり、このままでは高齢者の意見ばかりが尊重される政治が行われていく危険性について、若者の視点に下がって丁寧にご説明頂いた。選挙は民主主義の基礎であり、投票率が上がることは民主主義の価値と意義を高める。選挙という国民の権利と義務を立派に果たすことは、職業人である以上に日本国民として果たすべき勤めであり、本校が生徒にしっかり学ばせるべき社会規範であると考えるの課外活動である。

2020年はここ数年課外活動として出場している全国理美容甲子園は開催されなかった。東京ビューティーフェスティバル（旧称ライオン国際大会）は、小規模ながら開催されたので、2019年の全国理美容甲子園の結果と、2019年ならびに2020年11月の東京ビューティーフェスティバル大会結果を掲載しておく。

第1回開催からの全国理美容甲子園全国大会出場者(関東大会入賞者)数

年度	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012
	令和1年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年
開催地	第11回千葉県	第10回神奈川県	第9回神奈川県	第8回神奈川県	第7回茨城県	第6回群馬県	第5回神奈川県	第4回山梨県
ワインディング	2	3		1			1	
カット	2	1		2	3	2		1
ネイルアート	2			1		2	3	1
アップスタイル	2	1	1	1			1	2
合計	8	5	1	5	3	4	5	4

年度	2011	2010	2009
	平成23年	平成22年	平成21年
開催地	第3回千葉県	第2回栃木県	第1回埼玉県
ワインディング			
カット	2	1	
ネイルアート		1	
アップスタイル	2	2	2
合計	4	4	2

東京ビューティーフェスティバル(旧ライオン国際大会)入賞者

2019年 11月19日 滝川株式会社 本社ビルホール

カット部門 優勝	1名
ワインディング2年生部門 優勝	2名
ワインディング1年生部門 優秀賞	1名
ネイル作品応募部門 優勝	1名
ネイル作品応募部門 優秀賞	2名

東京ビューティーフェスティバル(旧ライオン国際大会)入賞者

2020年 11月16日 横浜市 相鉄本社ビル

スチューデントワインディング部門 1位	1名
スチューデントワインディング部門 2位	1名
スチューデントワインディング部門 3位	1名
スチューデントワインディング部門 優秀賞	1名
スチューデントワインディング部門 敢闘賞	4名

6 学生の生活環境への支援は行われているか・・・3

学校関係者評価委員会席上で提案があった意見を基に、学校より遠方に現住所がある生徒が一人暮らしをして通学する際、光熱費を年間10万円程度、2ヶ年合計で20万円程度支援する制度（1人暮らしサポート制度）を行っており、現在、4名の学生がこの制度を利用している。学校が指定した地域に現住所があることが条件であり、現住所の住民票と、アパート等の賃貸契約書の写しの提出があった生徒に光熱費を一部助成する制度である。少しでも学生や家庭の経済的負担を軽減できていると思うと嬉しい。

2020年6月より、毎週火曜日から土曜日まで、県内の製パン業者が出入りして、学生の昼食用の簡単な軽食を販売してくれることとなった。製パン業者が出入りする前から、職員がカップラーメン等の軽食を小口で仕入れて昼食時にコーナーを設けて学生に売っていたが、こちらも並行してそのまま続行しており、校内のカップラーメンの自動販売機のみを頼っていた以前と比べると、少しは若い学生の空腹を満たせる状況に改善されているように思う。

2015年3月末まで、学校敷地より200メートルほどのところに、学校が保証人となって本校生徒用の下宿先を確保していたが、道路拡張工事に伴って建物の取り壊しが決まり、施設はやむなく廃止となった。この、学校が保証人となる形の本校生徒用の下宿先については、学生支援として学生にとっての利点も多いが、問題点も少なく、当面見通しは立てていない。

現在においては、入学試験時に県内の不動産業者が来校して、受験者の本校入学を想定して、本校至近の下宿を紹介し、生徒の生活環境について便宜を図っている。学校見学会や体験入学の折りにも、不定期ではあるが、入学希望者に向けて家電製品一式全てを備えた下宿のあっせん説明会を行っている。

7 保護者と適切に連携しているか・・・4

2020年3月卒業の第63期生をもって、本校はPTA組織を廃止した。毎年行う入学前の保護者説明会と、年に一度7月上旬に行う授業参観で十分に生徒の学習状況を保護者にお知らせすることができると考えたからである。

1. 理念目標の項で述べたように、入学式前の保護者説明会において、本校の教育方針、理念・目標、前年度の学修成果を「学校報告」という形でお知らせしている。各学期ごとには、学生の学習活動と出欠席の状況を記載した成績表とともに、学校新聞をご父兄に通知している。また、入学時に、ご父兄の了承を得て、昼間の連絡先

をお知らせいただき、遅刻・欠席が目立ってきた生徒には、学級担任が即時に連絡している。

8 卒業生への支援体制はあるか・・・2

本校は、県内の美容所のオーナーが結成した美容組合によって、美容業の後継者を育成するために設立された養成施設である。生徒の卒業後の支援は、主として美容組合が行っている。美容組合には、中途退社に伴って次の就職先を探す卒業生のための求人票が常に用意され、必要があれば就職相談・電話相談も行っている。また、美容師免許を取得してから3年間の実務経験を経た、管理美容師資格取得希望の卒業生に対して、管理美容師講習を呼び掛けている。なお、この講習は理容師美容師試験研修センターが、本校施設を使用して行っている。また、年間を通じて常時行われている、着付け、ヘア等の美容組合主催の美容技能の講習会等を通じて、卒業生に対して十分な支援を行っている。

9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか・・・4

2015年にまつげエクステンション技術を行うにあたって、美容師国家資格が必須とされて以来、まつげエクステンションの技術者である「アイリスト」達の通信課程入学がたいへん増えてきている。一度は社会経験のある20代後半～40代前半の女性が主たる層である。他にも、エステティック技術、ネイルアートといった頭部の美容技術以外の業態のサロンに就職しながら美容師免許を取得したいという、いわゆる「学びなおしの入学応募者」であるが、本校の通信課程への入学はこういった社会人たちのニーズにぴったり合致したものと思われる。

さらに、2018年度より、山梨県立就業支援センターが「急がば学べ」のフレーズを掲げて行う、ハロートレーニング（離転職者訓練）・美容師養成コースが本校で開設され、2019年は3名の入学をみた。(3)教育活動の項目4で詳述したが、一度社会経験のある「学びなおしの入学者」の職業訓練を、本校の学生として行うシステムである。テキスト代等は実費負担となるが、入学金・授業料等は助成金を受けられる。予定としては2021年3月にも3名の入学者が決まっている。就業支援センターから本校に許可されたハロートレーニングの枠は3名であるが、来年度においては6名の希望者があり、6名のうち3名はご遠慮いただかねばならないのが残念であるから、本人の希望も加味しながら通信課程への入学を勧めたところ、うち2名は通信課程への入学が確定した。

2018年度から始まった本校の「修得者コース」は、既に美容師免許あるいは理容師免許を取得している者は、美容科あるいは理容科で1年学べば国家試験を受験することができるコースである。山梨県は人口も少ない行政体であるから、年度ごとの入学者は美容科、理容科ともに数名であるが、特に通信課程の修得者コースの場合、入学生の全員が現在定職のある、時間のない大人たちであり、「学びなおしの入学者」にとっては願ってもない機会であることは間違いない。

10 高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか・・・3

あくまでも2020年12月現在の予定であるが、2021年2月17日、第一学院高校生徒17名と引率教師が本校を訪れ、授業見学とワインディング実習体験を行う予定である。2019年には、星槎国際高校生徒1年生14名、2018年には葦崎工業高校生徒1年生34名が授業見学、実習体験を行っている。

これまでも、さまざまな地域の高校、中学校、小学校から社会科見学として生徒が本校を訪れている。コロナ禍中の2020年は、こういった訓練で地域に貢献する機会が減ってしまった。2021年2月の第一学院高校生徒の教育訓練が実現されることを切に望む。

課題

1年次の春期休業、2年次の夏期休業中に、学生が現場の美容サロンで実務を学ぶ実務実習が、学生の就職につながる例が少なくない。本校は山梨県美容業生活衛生同業組合が設立した学校であるから、業界とのつながりは常に保たれているが、2020年3月と8月の実務実習は残念ながら行うことができなかった。2021年3月の実務実習も現在においては実現は不透明であり、実務実習以外で、特に何かリモートであっても現場の美容サロンとさらにつながりが深まるような学生支援のあり方、学習活動の在り方を研究し実行することが、今後の本校

には求められるものと思われる。

また、首都圏では、調理や理容美容、医療といった、現場での実習が生きた学習の場となるような分野の専門学校に対して、PCR検査実施後に証明書を持って現場実習に赴くことを始めた学校もあると聞いている。本校でもコロナウィルスの状況を見ながら、今後視野に入れて行きたい取り組みである。

[外部委員の評価]

廣瀬 富代委員

項目5の「課外活動に対する支援体制は整備されているか」に関してですが、毎年学生が行う制作発表会を見ております。昨年はコロナ禍ということもあって、一昨年までの学校内で行う発表会ではなく、アピオ甲府に場所を借りての発表会を見学しました。やはりステージも照明なども、専用で作られたホールの方が発表会らしさがありました。場所映えというのがあると思うのですが、場所がそれらしいと、仮に発表内容や技術が同じであっても、数倍良く見えるということがあると思います。学生たちのやる気や本番意識も高まると思いますし、多少の経費はかかったとしても、専用のホールを借りての発表会を今後行う方が、在校生への学生支援にもつながるし、未来の学生の募集にも効果的だと思いました。

荻野 直樹委員

コロナ禍の状況が続きますが、ワクチン接種、特効薬の開発等が社会的に浸透する状況になれば環境も大きく変わると思います。コロナ禍以前と同じくは難しいと思いますが、新生活様式が普及し、実践されることで、学生支援も順調に行えるかと予測されます。

支援事業自体は予定を組んで状況等の変化に合わせて拡大、縮小してほしいです。2021年度に関しては課外活動に注目しています。開催が難しい状況ですが、感染症対策を行うことで校外に対しての大きなアピールができると思います。経験を積むことで、新たな問題が起きても対策を考える経験値ができると思います。

(6). 教育環境		
評価項目		
適切… 4 ほぼ適切… 3 やや不適切… 2 不適切… 1		
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	2
3	防災に対する体制は整備されているか	4

1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか・・・4

2019年度末から2020年にかけての教育上の必要性は、学生を新型コロナウイルス感染から守ることに集約されていたと思う。

コロナ禍に見舞われた2020年7月、それまで新校舎である3号館で専門課程の1年生、2年生が学んでいたが、感染拡大防止のため密な環境を作り出さないために、64期1年生を旧校舎である2号館へ移動させた。通信課程と理容科生徒が使っていた2号館の第1、第2教室を1学年で使用することとし、通信課程は職員が常駐する1号館の2階で主として授業を行うこととした。1年生が退去したことで、空きとなった新校舎3号館の2つの教室は、専門課程理容科と通信課程理容科と修得者コース理容科が使用することとし、一箇所に集まる学生数はだいぶ少なくすることができた。また、気温が低下して季節的に換気が難しくなってきた11月、シリコンバレー社のエアドッグを各教室に配置して、少しでも感染拡大が防止できるような設備の拡充に努めた。

2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備している・・・2

インターンシップについては、専門課程第50期生の1年次から約15年来、春季・夏期休業中に学生が県内の美容サロンで実務を学ぶ実務実習の機会を、2年間の学校生活で2回行ってきた。1日6時間、1回の実習で5日間実習を行うので、2年間では10日間、60時間の実習となる。実際の美容現場を体験することは学生にとって生きた経験となり、実習先のサロンにそのまま就職を決める学生も少なからずあり、学生にとっては得難い経験であった。

しかし、(5) 学生支援の項目の「課題」に書いたように、2020年3月と8月の実務実習は残念ながら行うことができなかった。2021年3月の実務実習も、現在においては実現は不透明であり、何かリモートであっても現場の美容サロンとさらにつながりが深まるような教育体制の整備が、今後の教育には求められるものと思われる。

先ほども記したが、首都圏では、調理や理容美容、医療といった、現場での実習が生きた学習の場となるような分野の専門学校に対して、PCR検査実施後に証明書を持って現場実習に赴くことを始めた学校もあると聞いている。本校でも新型コロナウイルスの状況を見ながら、今後視野に入れていきたい取り組みである。

海外研修についても、2019年12月のシンガポール研修を最後に行うことができていない。2020年に関しては11月30日より2泊3日で山梨県富士東部地域と静岡方面への宿泊研修を行った。感染拡大防止のため、バスの台数を増やし、バス移動中は飲食禁止、雑談も極力控えての異例の研修となった。

愛知県で美容室2店舗を経営するかたわら、学生大会などで上位入賞者を多数輩出しているキングメーカー、水谷吉伸先生をお招きして、コンテスターとしてのカット&ブロー技術とアップスタイル技術、サロンワークとしてのメンズカットを学んだ。

その他には元全日空のキャビン・アテンダントから、接客業を目指す者として超一流のおもてなしについて学んだり、おもてなしを受ける側としての一流の作法を身に付けるため、テーブルマナーを学ぶ機会を学生に提供した。

いずれにしても、海外研修が不可能だったがゆえの苦肉の策であり、国外へ出て外から自国と自国民を見つめなおす体験ができたわけではないが、学生たちはそれなりの満足感を持っているようだった。

学生からも毎年好評を得てきた海外研修であるが、早いもので10年を超えた時間が過ぎた。この10年で学生の質も劇的なまで変わってきている。数年前と比べて、変化を極端に嫌う学生が増え、海外研修その者に難色を示す学生も少なくない。ひとり親世帯のますますの増加に伴い、世帯収入が少なく、海外研修費用を生活費にあてなければ日々の暮らしも事欠く世帯もあることから、今後とも海外研修については、やはり任意の参加とするのが時代に即していると思われる。

3 防災に対する体制は整備されているか・・・4

昨年度の新校舎落成にあたり、平成27年3月23日に改訂版・山梨県美容業生活衛生同業組合及び山梨県美容専門学校の消防計画が策定された。この消防計画において、消防訓練実施要領、自衛消防組織編成表などが規定されている。教職員の人員配置変更等に伴い、ほぼ毎年組織編成等改訂改善されており、防災に対する体制は整備されているといつてよい。

この消防計画に基づいて、毎年2学期の始業式終了後、防災訓練が実施されてきたが、2020年に関しては10月に緑ヶ丘公園船出広場を避難所として、全校生徒が想定された避難経路を通して仮の避難を行った。人員確認し、所要時間の計測を行った後、消火器の使い方を実習した。

2021年3月に予定されている福祉ヘルパー課外授業において、1学年全員が救急救命法の基礎講習を受け、AEDの使用方法を学ぶこととなっている。年に一度、この救急救命法基礎講習が行われるが、職員も年に数名ずつ講習に参加して、交替でAEDの使用方法を復習している。

また、生徒の通学中の防災に関しては、大雨・大雪・台風等天災に見舞われた場合の「緊急時の帰宅方法」を入学時にご家族で決めて頂き、「個人指導カード」という生徒ごとの個票に記入の上、学校へ提出して頂いている。

また、専門課程はクラスごとに、通信課程は課程につき一つのグループラインを開設し、大雪・台風等、急な気象状況の変化等で授業が変更されたり、学校が休校になる場合などは、各クラスのラインを使って予定変更の連絡を行っている。

課題

本校は、JR中央本線甲府駅からバス10分、徒歩8分。隣接には緑ヶ丘体育館、スポーツ公園を擁し、緑深い住宅街の中に位置している。校舎を含む本校の施設は、地域住民の生活と融合して存在しなければならないし、本校の学生と教職員は、地域の人たちとの共生を念頭におかなければならない。今後の課題はここから見えてこよう。

本校は甲府市北新地区に区分される。この甲府市北新地区は学校施設が多く、災害発生時に避難所と指定されている施設が6ヶ所ある。学校敷地の隣接には、緑ヶ丘スポーツ公園、体育館があり、徒歩3分の場所には甲府北中学校もある。このように、近隣地域に災害時の避難所はたくさんあるが、万が一の場合には生徒や地域住民に本校を避難所として開放することを前提に、災害時の備蓄（毛布、救急用医薬品、災害時用食料等、2020年からは消毒薬、マスク等の備蓄も第一優先品目であるといえる）を確保しておくことは、地域貢献の意味合いも含めて有意義である。今後の検討課題としていきたい。また、学生教職員からなる、災害発生に備えた人的サービスについて、学生に話し合いをさせるのも一考である。

東日本大震災から来年で10年、近年豪雨災害に見舞われない夏はなく、昨今では震度6強を超える大きな地震が増えてきている。コロナウィルス感染拡大防止も含めて、地域と一体となった防災、安心安全の生活に向けて取組んでいきたい。

[外部委員の評価]

雨宮 正次委員

項目② コロナ禍において、実務実習ができないという問題について

生徒の父兄、親類、友人をお客様と見立てて、2年生の生徒を中心に技術者となって実際に学校で、カット、パーマ、カラー等サロンワークを行ってみたらどうかと思う。父兄や友人の希望のメニューを行い、ヘルプは1年生にさせるのも勉強となると思う。料金は安価に設定し、父兄・友人等には授業の一環であることを納得していただく。コロナ禍における実際のサロンワーク同様、感染防止には重々に配慮しながら、実際のお客様として技術を行う。それこそ身につき、練習にも心がこもると思います。

古屋 貞良委員

② 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか

私ども調理師専門学校では、1年生は校外実習2週間、2年生は3週間を行っております。食材を扱うため、食中毒等が心配ですが、美容学校では刃物を扱うので、同じ衛生分野として心配の種だと思います。海外研修については、現在コロナウィルス感染拡大の為、国内外とも危険ですので自粛した方が身のためだと思います。

③ 防災に対する体制は整備されているか

災害は忘れたころにやってくる。火災の場合はまず初期消火、通報、避難、誘導、非常品もち足等訓練することによって、被害を最小限食い止めることが大事だと思います。9月1日は防災の日とされ、この日をはさんで1週間が防災週間と定められているようです。防災の日は大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんだものですが、昔から怖いものとして言い伝えられている地震、雷、家事、おやじ。いつまでもあると思うな、親と金。ないと思うな、運と災難。と言われるように、日々の備えが何より大切だと思います。

(7) 学生の受け入れ募集		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	学生募集活動は、適正に行われているか	4
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3
3	学納金は妥当なものとなっているか	4

1 学生募集活動は、適正に行われているか・・・4

本校の主たる学生募集活動は、さんぼう、ツートップといった学校と学生との仲介業者が主催する進路説明会や、高等学校が独自で行う進路説明会などへの出席であり、2019年までは渉外担当職員を中心に、年間でおおよそ80～90回ほど参加していた。学校案内、募集要項に基づいて、説明を希望する学生に対して決められた時間の中で学校説明を行うものである。

その他の募集活動としては、渉外担当職員が高等学校の進路指導室を訪ねて学校説明と募集を行うこと、おおよそ毎月1回本校施設で行われる学校見学会、7月に毎年行うオープンキャンパスなどであった。

当然のことながらたくさんの参加者に訪れてほしい学校見学会であるが、コロナ禍中の2020年においては、参加者を分散化することに重点的な配慮を行わねばならず、月に一度の見学会を毎週土曜日に行うこととした。感染拡大防止を第一優先とし、その都度、見学者には検温をお願いし、手指消毒の上見学を頂いた。

少子化に伴う学生数の若干の減少に伴って、2018年より、段階的に学校見学会の回数を増やしてきたが、2020年6月から12月までの約半年間、毎週土曜日ごとに見学会を行うのは、職員にかかる負担も大きく、学生も毎週見学者の気配を感じながら授業を行うのは、学生募集には効果的だったにしろ、本校学生に対する学習効果の面から考えるとプラスにはなっていなかったように感じる。

コロナ禍においても、本校の体験入学や、学校見学会は、通常授業の見学に加えて、技術大会出場者が代表して実際の競技大会に即した技術を披露したり、本校独自の選択授業風景を見学させたりといった内容であり、本校の教育内容から乖離したものではない。

2020年8月には、参加者から毎年好評価を得ている、ブライダルファッションショーを、慎重に感染拡大防止を考慮しながら行った。これもブライダル科目選択の学生が主となってヘア・メイク全てを行うもので、つまり授業の延長である。

見学会参加者へのサービスとして、ヘア・メイク等の技術を学生が参加者に施す体験も取り入れているが、学校職員や業界のプロが行うわけではなく、あくまでも学生が学校で学んだ授業の範囲で参加者のヘアをセッティングしたりメイクを行ったりしている。

参加者に対する記念品も、安価な美容小物であり、十分に常識の範囲内であり、いずれにしても状況に合わせた常識あるサービスの範囲であり、あくまでも参加者の利便を第一に考え、適正に行われている。

2 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか・・・3

上述のオープンキャンパスや学校見学会等では、本校生徒が参加者（主として高校生）に対して、簡単な美容技術を紹介して体験実習を行わせている。教職員がおこなうのではなく、本校生徒が本校に入学してから身に付けた美容の基礎技能を参加者に紹介することで、本校の教育成果は参加者に充分伝わっているものと思う。

また、(2) 学校運営の小項目7で添付した「学校報告」という資料を、入学希望者に配布することとした。前述したとおり、この報告は、本校の学修成果を、入退学者数、国家試験合格率、就職決定者数他、様々な角度から数字で公平かつ客観的に示したものである。本校の教育活動は、過不足なく正確に伝えられているものと思われる。

3 学納金は妥当なものとなっているか・・・4

学校案内、募集要項等に学納金の記載をしてある。多くの美容師養成施設では教材費を含まない学納金を提示しているが、本校では教材費等も含めた学納金を掲載しており、入学希望者にとってわかりやすいものとなっている。また、学納金総額も他の養成施設と比較して極めて安価とはいえないまでも、平均的金額よりはじゅうぶんに良心的である。

課題

2018年より、高校生等入学希望者の間をつなぐ SNS に積極的に取り組んでいる。学校ホームページに学生ブログを開設し、(②学校運営の項目7で詳述済み) 山梨県美容専門学校公式ラインを開設した。情報の流れは一方向であるものの、情報の流れはホームページより格段に速くなった。コロナ禍において考えさせられたこととして、大人数でイベントが制限される昨今、今後は学園祭、制作発表、技術大会の動画や、ライブ配信なども行えると良いと考えている。

[外部委員の評価]

望月 明美委員

2020年初頭から続くコロナ禍での活動制限、行動制限は私たちの日常を大きく変えてしまいました。コロナ禍においては、SNS やホームページでの学校紹介も常になってきましたが、一方向のコミュニケーションに陥らないようにするためには、ZOOM や SKYPE などオンラインによる対面でのより詳しい説明やコミュニケーションが求められていくと思いますので、その為の体制を一日も早く整えておくのが良いかと思います。

手塚 勉委員

コロナの影響もあると思うが、本年度の入学者は多少多くなったと聞くと、それなりに学生募集の効果が出ているのではないかと思う。時代により、公務員に人気が出たり、学生の人気職種に変遷が出るのは当然であり仕方のないことではある。オープンキャンパスなどでは、在校生はもとより、卒業して成功している若い美容師に講演してもらうのも良いかと思う。もっと〇〇を勉強しておくべきだった～など、参考になるのではないか。また、ホームページの更新と、動画配信等にも力を入れて行くのが良いと思う。

(8) 財務		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか・・・4

直近7年間の本校の入学者数（下記資料参照）は、2019年卒業の第61期生の入学者数63名を除くと、概ね70名以上の応募があり、少子化が叫ばれる昨今においてはますますの水準である。このことが安定した財務状況につながっていると思う。

また、理容科の新設、理容科・美容科の修得者課程（それぞれ通信課程も含む）の新設等で、従来の2課程から8課程へと課程が増設(上記資料参照)されたことと、通信課程美容科への入学者が増加していることもあって、学校の財務基盤はますますではないかと思われる。

コロナ禍に見舞われた2020年においては、12月現在、東京を除いた関東近県の美容師養成施設では定員以上の学生数を確保した養成施設が多いと聞いている。コロナウィルス感染者が多い東京を避けて進路を考える学生が増えたことに他ならない。本校も今現在順調に出願者が集まっており、80名の定員付近までは充足できそうな見通しである。

また、2020年は様々な方面で異例の年であったが、学校行事、研修旅行等大きなイベントがことごとく中止となったため、経費を使う場面が限定されたこともあって、思いのほか余剰資金が増えたようである。この余剰な資金を使って、旧校舎天井の雨漏りや壁の損傷を修復したり、旧館トイレへのウォシュレットの設置、水道蛇口の整備、国家試験にも使える新しい実習機の購入、古くなったパイプ椅子の廃棄と新しい椅子の購入、職員・講師用の靴箱の購入、20年以上使用したエステ機器を廃棄し、新しく購入するなど、有意義な学校設備の拡充に充てることができた。

2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか・・・4

学校の収支決算に関しては、毎年収支決算報告書（資料参照）を組合通常総代会に、3年に一度は総会総代会席上で発表している。通常総代会は毎年80名程度の美容所の開設者が出席し、総会総代会には組合理事、役員も含めて200名程度が出席するが、過去において学校の収支決算について異論が出たことはない。多くの人の目を通して、予算及び収支計画は有効かつ妥当なものと思われる。

3 財務について会計監査が適正に行われているか・・・4

本校の財務については、美容組合の会計監査員が監査を行い、美容組合の通常総代会出席者、3年に一度は総会総代会の出席者に承認を頂いている。このことから、常に毎年適正な監査が行われていると考える。

4 財務情報公開の体制整備はできているか・・・4

前述のとおり、学校の収支決算に関しては、毎年収支決算報告書（次ページ資料参照）を組合通常総代会に、3年に一度は総会総代会席上で既に情報を公開している。

課題

過去3年の収支決算報告書（資料参照）を見て、中長期的に将来を予測すれば、本校の財務基盤は安定していると見ることができる。もちろんそのためには、学生の確保と学生を送り出す業界の良好な評価があつてのことであるが、いま言えることは、計画した学生募集等を着実に実行するということである。

過去7年間の専門課程(昼間)の退学者数(休学者・通信へ転入した学生含む)

	昼間第62期	昼間第61期	昼間第60期	昼間第59期	昼間第58期	昼間第57期	昼間第56期	直近7年計
入学者数	72	63	83	81	80	70	80	529
卒業者数	67	58	75	73	70	62	75	480
退学者数	5	5	8	8	10	8	5	49
退学率	6.94%	7.94%	9.64%	9.88%	12.50%	11.43%	6.25%	9.26%

※全国専修学校 専門課程 2018年4月入学者 267,562人 2020年3月 卒業者 現231,536人

全国の退学率 2020年3月時点 13.46% (文部科学省 2020年8月 学校基本調査による)

山梨県美容専門学校 2020年度 入学者数 (2020年3月31日現在)

専門課程				修業年限	2020年度 入学生数	備考
				美容科	64期生	2
		理容科	3期生	2	2	
修得者課程		美容科	3期生	1	1	
		理容科	3期生	1	0	
通信課程				修業年限	2020年度 入学生数	備考
				美容科	64期生	3
		理容科	3期生	3	0	
	修得者課程	美容科	3期生	1.5	0	
		理容科	3期生	1.5	2	

新校舎が落成して以来、物理的に敷地面積が増えたことも大きな原因だが、特に夏期の電力の使い過ぎが毎年問題となっている。2020年夏は国としても異例な電力不足となった。酷暑に見舞われ、感染拡大防止のため巣ごもりする人口が増えたためもあったであろう。このままで行くと来年から電力供給量を上げねばならないという話も出ている。この使い捨てる時代において、未来の社会を担う若者たちが、生活の無駄を省き循環型社会を作り出すための意識を日々育めるように、朝の時間や授業時間ではないホームルーム、休み時間中には照明を落とす、など職員から率先して節電や省エネルギーに勤める姿を見せるべきであろう。

[外部委員の評価]

中島 孝雄委員

全世界でSDGSが叫ばれている昨今、明るい日中に教室の電気を煌々とつけるのは、学生や教育に対するサービスではないと思う。自己評価にあるように、休み時間中は学生主体で照明を落とすなどの習慣を付けさせて、若者自身に循環型社会に参加する意識づけを行うのは良いことだと思う。

荻野 直樹委員

学校のテーブル、椅子等の備品の入れ替えは大いに評価できることと思います。コロナ禍で大きなイベント開催が難しい状況なので、こういう時に足元の地盤を固める意味で身の周りの環境を見つめ、改善する。新しい入学生、在學生も新しい備品で新鮮な気持ちで学習してくれると良いかと思えます。

こういう取り組みが、未来の美校生にもつながるのではないのでしょうか。コロナ禍による景気の悪化に対応する意味でも、美容学校の見えにくい部分ですが、学校見学に来校された方たちにもアピールになるのではないかと思います。

第2号議案		2019(令和元年・平成31)年度 収支決算報告書			2020(令和2)年5月25日発表
					山梨県美容専門学校
					収入額 145,787,741
					支出額 135,086,199
					差引残高 10,701,542
収入の部					(単位/円)
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業収入	小計	143,692,000	142,502,584	△118,9416	
	試験料	1,500,000	1,470,000	30,000	昼間70名 通信28名
	入学金	8,550,000	8,550,000	0	昼間70名 通信28名
	授業料	59,026,000	58,869,584	△156,416	昼間140名 通信88名
	実習費	28,996,000	28,593,000	△403,000	昼間140名 通信88名
	施設費	19,150,000	18,870,000	△280,000	昼間140名 通信88名
	教育充実費	26,470,000	26,150,000	△320,000	昼間140名 通信88名
事業外収入	小計	2,850,000	3,285,157	435,157	
	駐車場管理料	2,700,000	3,063,000	363,000	生徒他
	学校雑収入	150,000	222,157	72,157	願書、証明書、利息等
学校収入合計		146,542,000	145,787,741	△754,259	
支出の部					
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業支出	小計	27,325,000	24,349,671	△2,975,329	
	募集費	3,500,000	3,775,702	275,702	体験入学、ポスター、ホームページ等
	教育振興費	1,000,000	500,000	△500,000	
	行事費	1,500,000	1,284,517	△215,483	コンクール、発表会、学園祭、入学卒業式他
	研修費	700,000	234,319	△465,681	認定研修学習会等
	図書費	25,000	22,200	△2,800	
	教材、教具費	150,000	102,668	△47,332	共通教材
	通信費	500,000	615,189	115,189	電話、切手 他
	印刷費	100,000	134,015	34,015	願書、募集要項、募集パンフレット 他
	備品費	200,000	254,588	54,588	教育用具等
	消耗品費	950,000	877,124	△72,876	コピーカウント、トナー 他
	実習教材費	200,000	123,106	△76,894	支給消耗品 他
	通信教育費	4,500,000	3,844,399	△655,601	教育センター
	嘱託費	14,000,000	12,581,844	△1,418,156	校外講師、校内講師等
一般管理費	小計	95,220,000	88,273,215	△6,946,785	
	人件費	57,000,000	55,252,600	△1,747,400	
	福利厚生費	12,800,000	12,018,860	△781,140	交通費、社会保険、保険等
	運営費	600,000	607,180	7,180	
	旅費	1,800,000	12,656,680	△5,343,200	学校訪問、研修旅費 他
	諸会議費	1,000,000	700,000	△300,000	
	施設管理費	5,500,000	3,000,000	△2,500,000	組合へ
	学校渉外費	500,000	526,204	26,204	
	顧問料	620,000	594,000	△26,000	会計事務所、司法書士 他
	賃借料	5,700,000	4,322,194	△1,377,806	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他
	修繕費	3,000,000	3,348,880	348,880	トイレ、教室、クロス補修等
	維持費	1,500,000	1,819,719	319,719	排水、ワックス、空調清掃等
	水道光熱費	4,000,000	3,813,364	△186,636	
	保険料	600,000	505,370	△94,630	建物火災等
	食糧費	100,000	93,613	△6,387	来賓食事、お茶
	学校雑費	500,000	405,551	△94,449	振込料等
事業外支出	小計	23,997,000	22,463,313	△1,533,687	
	学校負担金	400,000	338,700	△61,300	教育センター
	退職金積立	2,500,000	2,542,020	42,020	中退金、退職積立金等
	公租公課	3,300,000	2,116,113	△1,183,887	法人税、固定資産税、消費税 他
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	
	支払利息	2,600,000	2,466,480	△133,520	借入金利息
	減価償却費	0	0	0	
	設備拡充費	0	0	0	
	予備費	197,000	0	△197,000	
学校支出合計		146,542,000	135,086,199	△11,455,801	

山梨県美容専門学校

収入額	141,058,323
支出額	133,946,392
差引残高	7,111,931

収入の部

(単位/円)

項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
事業収入	136,467,000	138,007,100	1540100	
小計				
試験料	1,500,000	1,710,000	210,000	昼間74名 通信15名
入学金	9,200,000	9,450,000	250,000	昼間74名 通信15名
授業料	55,408,000	56,254,100	846,100	昼間142名 通信98名
実習費	27,268,000	27,294,000	26,000	昼間142名 通信98名
施設費	18,385,000	18,426,000	41,000	昼間142名 通信98名
教育充実費	24,706,000	24,873,000	167,000	昼間142名 通信98名
事業外収入	2,850,000	3,051,223	201,223	
小計				
駐車場管理料	2,700,000	2,785,000	85,000	生徒他
学校雑収入	150,000	266,223	116,223	願書、証明書、利息等
学校収入合計	139,317,000	141,058,323	1,741,323	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
事業支出	24,705,000	24,127,153	△577847	
小計				
募集費	3,000,000	3,380,725	380,725	体験入学、ポスター、ホームページ等
教育振興費	300,000	461,640	161,640	
行事費	1,350,000	1,424,752	74,752	コンクール、発表会、学園祭、入学卒業式他
研修費	700,000	302,420	△397580	認定研修学習会等
図書費	25,000	22,008	△2992	
教材、教具費	150,000	75,596	△74404	共通教材
通信費	400,000	498,923	98,923	電話、切手 他
印刷費	100,000	139,268	39,268	願書、募集要項、募集パンフレット 他
備品費	80,000	154,880	74,880	教育用具等
消耗品費	950,000	961,502	11,502	コピーカウント、トナー 他
実習教材費	150,000	132,494	△17506	支給消耗品 他
通信教育費	3,500,000	3,619,801	119,801	教育センター
嘱託費	14,000,000	12,953,144	△1046856	校外講師、校内講師等
一般管理費	90,550,000	86,074,435	△4475565	
小計				
人件費	58,000,000	55,786,520	△2213480	
福利厚生費	13,000,000	12,443,560	△556440	交通費、社会保険、保険等
運営費	400,000	0	△400000	
旅費	1,800,000	2,038,180	238,180	学校訪問、研修旅費 他
諸会議費	700,000	700,000	0	
施設管理費	1,800,000	1,800,000	0	組合へ
学校渉外費	500,000	691,876	191,876	
顧問料	620,000	615,600	△4400	会計事務所、司法書士 他
賃借料	6,000,000	5,163,881	△836119	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他
修繕費	500,000	0	△500000	トイレ、教室、クロス補修等
維持費	2,000,000	1,643,218	△356782	排水、ワックス、空調清掃等
水道光熱費	4,000,000	3,954,844	△45156	
保険料	600,000	604,590	4,590	建物火災等
食糧費	130,000	112,046	△17954	来賓食事、お茶
学校雑費	500,000	520,120	20,120	振込料等
事業外支出	24,062,000	23,744,804	△317196	
小計				
学校負担金	300,000	348,900	48,900	教育センター
退職金積立	2,500,000	2,526,060	26,060	中退金、退職積立金等
公租公課	3,500,000	3,211,167	△288833	法人税、固定資産税、消費税 他
借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	
支払利息	2,750,000	2,658,677	△91323	借入金利息
減価償却費	0	0	0	
設備拡充費	0	0	0	
予備費	12,000	0	△12000	
学校支出合計	139,317,000	133,946,392	△5370608	

第2号議案		平成29年度 収支決算報告書			山梨県美容専門学校		
				収入額	137,511,169		
				支出額	153,246,360		
				差引残高	△ 15,735,191		
収入の部				(単位/円)			
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要			
事業収入	小計	133,325,000	134,200,900	875,900			
	試験料	1,275,000	1,725,000	450,000	昼間70名 通信15名		
	入学金	8,200,000	7,650,000	△ 550,000	昼間74名 通信15名		
	授業料	55,000,000	55,684,900	684,900	昼間150名 通信67名		
	実習費	27,220,000	27,478,000	258,000	昼間150名 通信67名		
	施設費	17,350,000	17,363,000	3,000	昼間150名 通信67名		
	教育充実費	24,280,000	24,300,000	20,000	昼間150名 通信67名		
事業外収入	小計	2,850,000	3,310,269	460,269			
	駐車場管理料	2,700,000	3,092,000	392,000	生徒他		
	学校雑収入	150,000	218,269	68,269	願書、証明書、利息等		
学校収入合計		136,175,000	137,511,169	1,336,169			
支出の部							
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要			
事業支出	小計	21,705,000	22,125,386	420,386			
	募集費	3,150,000	3,259,128	109,128	体験入学、ポスター、ホームページ等		
	教育振興費	300,000	489,160	189,160			
	行事費	1,350,000	1,422,528	72,528	コンクール、発表会、学園祭、入学卒業式他		
	研修費	800,000	716,523	△ 83,477	認定研修学習会等		
	図書費	25,000	23,423	△ 1,577			
	教材、教具費	200,000	121,551	△ 78,449	共通教材		
	通信費	400,000	482,722	82,722	電話、切手 他		
	印刷費	100,000	115,800	15,800	願書、募集要項、募集パンフレット 他		
	備品費	80,000	96,395	16,395	教育用具等		
	消耗品費	1,000,000	973,123	△ 26,877	コピーカウント、トナー 他		
	実習教材費	300,000	128,654	△ 171,346	支給消耗品 他		
	通信教育費	3,000,000	2,954,206	△ 45,794	教育センター		
	嘱託費	11,000,000	11,342,173	342,173	校外講師、校内講師等		
一般管理費	小計	89,230,000	88,657,094	△ 572,906			
	人件費	60,000,000	56,001,258	△ 3,998,742			
	福利厚生費	12,000,000	13,391,804	1,391,804	交通費、社会保険、保険等		
	運営費	400,000	412,000	12,000			
	旅費	1,800,000	2,314,108	514,108	学校訪問、研修旅費 他		
	諸会議費	700,000	700,488	488			
	施設管理費	0	0	0	組合へ		
	学校渉外費	500,000	621,417	121,417			
	顧問料	700,000	610,200	△ 89,800	会計事務所、司法書士 他		
	賃借料	5,500,000	6,139,336	639,336	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他		
	修繕費	500,000	614,000	114,000	トイレ、教室、クロス補修等		
	維持費	2,000,000	2,611,432	611,432	排水、ワックス、空調清掃等		
	水道光熱費	4,000,000	3,991,583	△ 8,417			
	保険料	500,000	600,280	100,280	建物火災等		
	食糧費	130,000	133,201	3,201	来賓食事、お茶		
	学校雑費	500,000	515,987	15,987	振込料等		
事業外支出	小計	25,240,000	42,463,880	1,157,693			
	学校負担金	300,000	380,800	80,800	教育センター		
	退職金積立	2,500,000	2,496,000	△ 4,000	中退金、退職積立金等		
	公租公課	4,500,000	5,667,141	1,167,141	法人税、固定資産税、消費税 他		
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0			
	支払利息	2,900,000	2,853,752	△ 46,248	借入金利息		
	減価償却費	0	16,066,187				
	設備拡充費	0	0	0			
	予備費	40,000	0	△ 40,000			
学校支出合計		136,175,000	153,246,360	17,071,360			

(9) 法令等の順守		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
4	自己評価結果を公開しているか	3

1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか・・・4

本校は専修学校設置基準に則って、適正な学校運営を行っている。

2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか・・・3

現段階においては、専門課程は各クラスごとに一つ、通信課程は通信課程で一つのグループラインを作成している。現在、生徒主導で学校ホームページ上で、学生ブログのページを開設しているが、各クラスのグループラインや学生ブログの作成に際し、個人情報の取り扱いについて、学生一人一人から個人情報の掲載を制限する希望があれば、入学時に項目を申請させている。学校内限定であったとしても個人情報が公開されるおそれのある学校発信の媒体としては、各クラスのグループライン、学校ホームページ、学生ブログ、学生募集チラシ、学生募集 WEB 媒体、学校イベント（学園祭、学生大会、見学会）のチラシ、ポスター他があり、それぞれ氏名、連絡先、顔写真、写真、動画等の掲載の可能性がある。理容科を含めて 131 名の専門課程の学生中 2 名ほどの学生から、個人情報の掲載の制限の希望があった。ほとんどの学生が個人情報の掲載を意に介していない結果となったが、念のため個人情報の掲載に関する保護者の同意書を徴収している。

3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか・・・3

2019 年初頭からの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020 年 3 月から学校は休校となり、平常授業が再開されたのは 2020 年 6 月 7 日からであった。2020 年 3 月に予定していた昨年の学校関係者評価委員会は書面で開催される運びとなり、2020 年 12 月現在学校内で自己評価は行ったものの、2021 年 3 月に学校関係者評価委員会を通常のように開催できるかは、感染状況によっては不透明である。例年であるなら、12 月中旬の学校自己評価委員会までの期間には、組合員や外部団体と関わるたくさんの学校行事もあり、評価委員も学校に対して着目する機会も多く、改善点も多く見出だされ、学校行事の都度ご意見を聞く機会が多々あった。

しかしながら 2020 年に関しては主要な学校行事、組合行事のほとんどが中止となっており、ご意見を伺って問題点を認識する機会もないのが現状である。2020 年は例外中の例外の年であると考え、2021 年度より心機一転、自己評価方法は時々見直しながらさまざまな活動について、問題点の改善に努めていきたい。

(2021 年 3 月、学校関係者評価委員会は都市部で三回目の新型コロナウイルス感染拡大のための緊急事態宣言が発令中であることも鑑み、書面による開催となった)

4 自己評価結果を公開しているか・・・3

27 年度より学校評価学校委員会の実施結果と、学校関係者評価委員会の会議結果をホームページ上に公開している。このことによって、広く一般の方の公平で客観的なご意見を賜れることを願っている。

課題

専門学校運営のための法令は適切に遵守されている。毎年の学校基本調査やその他の調査報告など、行政への届は忠実に実行している。教職員は、さらに法令遵守の意識を高めたい。

[外部委員の評価]

中島 孝雄委員

コロナ前の世界ではおそらく、学校の関わる法令等の遵守の目玉は、生徒の個人情報の保護といったところだったのだろう。コロナ禍の現在においては、多数の若者が一つの施設を共有して一日の大半を過ごす教育施設の守るべき法令等の遵守は、なによりも感染拡大防止に努め、可能な限り感染を拡げないこと、に尽きると思う。

現在、登校時には検温し、手指の消毒をし、マスクは必着、手洗いの励行と基本的な感染拡大防止の原則にのっとって教育活動を行っているようだが、生徒が昼食をとる時の様子はどうなっているのだろうか。話をしながら物を食べる時に、最も感染が広がりやすいのは周知の事実である。個人の想像に過ぎないが、専門学校では、小学校の給食のように全員が同じ方向に向かって、一切話をせずに昼食を食べる、まで徹底させてはいないと思われる。もし、特段の感染対策をしていないのであるなら、昼食の取り方について一度よく考えて、なんらかの対策を講じるのが、コロナ禍における何よりの法令の遵守となるのではないか。

(10) 社会貢献・地域貢献		
評価項目		
適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1		
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
2	生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施している	3

1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか・・・3

本校の母体である山梨県美容業生活衛生同業組合は、2016年より数年来、新校舎を使って「美容まつり」を行ってきた。ご来場いただいた地域住民の方々に対して、美容学生はシャンプー、ブロー、ハンドマッサージや肩のマッサージ等を、日頃御愛顧頂いている感謝の気持ちを込めて行い、この学生の美容ボランティアはお客様から意外なほど高評価を頂いてきた。また、モデルとして組合加盟店の美容師が行うヘアショーに参加する学生も毎年数名おり、社会人と働く感覚を経験させて頂けることも、貴重な学習の機会となっていた。

しかし、2020年においてはこの「美容まつり」は当然ながら中止、2019年まで本校3号館（新校舎）を使って行ってきた学生主体のヘアショーである「制作発表会」も感染防止対策のためにセレスアピオ甲府へ場所を移した。この美容まつりや、制作発表会を含めた学園祭は、地域社会への施設開放という社会貢献の意味あいも兼ねての学校行事であったが、2020年は残念ながら、施設開放という形での地域貢献を行うことはできなかった。

これまでは、年間に2回ほど学校休日に、クリーニング業生活衛生同業組合が開催するクリーニング師の試験講習のために学校施設を貸し出したり、隣接する緑が丘体育館において、山梨県体育協会が主催するスポーツ競技大会が行われる際や、緑が丘スポーツ公園で毎年5月に開催される甲府市の緑化祭りの際には、学校駐車場を貸し出したりしていた。しかし、2020年にはそういったイベントそのものがことごとく中止となり、施設を活用した社会貢献・地域貢献を行う機会さえ失われた。

2 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか・・・3

例年、11月に小瀬スポーツ公園で行われる生活衛生同業者組合まつりにおいて、美容学生がネイルアート等の美容ボランティアを行ってきたが、2020年は中止となった。

しかし、毎年数回ずつ訪れている介護施設慰問に関しては、2021年1月～2月に予定されている。コロナウィルス感染がある程度落ち着いており、感染初期よりも医療体制が拡充されてきたこと見越しての予定であるから、今後の状況によっては、やむなく中止ということもありうるかもしれないが、2020年12月の段階では行う予定である。学校より徒歩15分ほどの、特別介護老人ホーム尚古園という介護施設慰問であり、生徒がお年寄りに対してハンドマッサージ、肩マッサージ、メイクといった簡単な美容サービスを行う。授業の一環として、かれこれ20年近く行っており、学生にとっては実際のお客様を想定した生きた勉強となり、地域へのよきボランティア活動ともなっている。また、企業との連携という観点から見ても意義深い。2021年1月から2月にかけての施設慰問が何とか実現できることを願う。

（文書作成は学校自己評価を行った2020年12月時点であり、2021年1月から2月にかけての養護老人ホーム尚古園慰問は、感染症対策に気を付けながら無事に行うことができた）

3 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施している・・・3

あくまでも2020年12月現在の予定であるが、2021年2月17日、第一学院高校生徒17名と引率教師が本校を訪れ、授業見学とワインディング実習体験を行う予定である。2019年には、星槎国際高校生徒1年生14名、2018年には葦崎工業高校生徒1年生34名が授業見学、実習体験を行っている。

これまでも、さまざまな地域の高校、中学校、小学校から社会科見学として生徒が本校を訪れている。コロナ禍中の2020年は、こういった訓練で地域に貢献する機会が減ってしまった。2021年2月の第一学院高校生徒の教育訓練が実現されることを切に望む。

（文書作成は学校自己評価を行った2020年12月時点であり、2021年2月の第一学院高校生徒の教育訓練は感染症対策に気を付けながら無事に済ませることができた）

課題

コロナウィルス感染拡大防止を最大の優先事項として生活しなければならない現在において、人間どうしが直接に交流してふれあいながら行う公開講座や教育訓練などは、細かな点を考え始めると想像以上に実行に移すことが難しい。人と人との直接交流が難しい以上、リモートという手段も使いながらの、地域貢献、ボランティアなどができるような方策を考えて行くのも、これからの教育活動の一つとなる可能性がある。ひいては美容業界の新たな分野を開くことにつながっていくかもしれない。学校運営の中で、採算が合うように実行する方策を今後模索していきたい。

[外部委員の評価]

望月 明美委員

人と人との交流が難しい中での社会貢献・地域貢献活動はソーシャル・ディスタンス、マスク、消毒、人数制限が当面持続すると思われます。今後のワクチン接種で活動範囲が少しずつ広がることを期待し、今は状況を見ながらできることをできる範囲で模索していく他ないのではないのでしょうか